鍬をとる南總督

【きのふ牛耳洞の記念植樹で】

ピストルを發射 札束强奪を企つ

白晝、平壤商銀支店に强盗

【平壤電話】白晝大通りの銀行窓口で大膽不敵にもピストルを發射、更に大金を奪はんと短刀を揮つて群集をかき分け逃走を企てた强盗が現れ銀行街を驚愕させた―四日午前十一時五十分ごろ平壤大和町朝鮮商業銀行支店へ平南江西郡草里面水產業小川榮二郎氏(四八)が三番窓口で一千圓を拂戾し手提鞄に入れようとする瞬間横合から突然一名の青年が左ポケットのピストルを握し札束を奪はんと小川氏の右手をガツと摑んだので驚いた同氏は夢中で大聲に「泥棒だ」と喚き續け必死になつて振り拂はんとするや札束の奪取に失敗した怪漢は矢庭に小川氏の顏面を狙つて轟然一發發射し叫喚に行員がドッと詰めかけた中を今度は更に左ポケットから短刀を出し人垣を破つて悠々と表口へ躍り出し自轉車を奪つて平壤驛方面へ逃走を企てた、急報に平壤署員がかけつけこれも自轉車で應援の群集と共に追跡、道立病院前で追跡の警官が追ひつき自轉車に衝突し顚落した青年を格鬪取押へた、右は平南平原郡務面月峴里生れ平壤西城里一〇三强盗前科一犯金文燮(二四)で詳細目下平壤署で取調べ中であるが犯人は去る廿九日平壤刑務所を出所したばかりで犯行に使つたピストルは競技用で火藥をつめて發射した、なほ小川氏にピストルを發射され火藥で顏面に全治一週間の火傷を受けた

千鶴子さん家出

仁川海岸町三ノ一木村料理店主賀平氏長女千鶴子さん(二二)は二日午前十時ごろ衣類十數枚入りのトランク一個と現金五十圓を持つたまゝ家出、千鶴子さんは仁川高女卒業後仁川某會社の事務員として働いてゐた

これに大物

敏腕スリ忽ち御用

三日午後七時ごろ京城古市町電車停留場附近をうろつく男を龍山署員が取調べると釜山生れ竊盜前科六犯鄭仁植(三〇)といふスリで祭日の人出を當て込み同日驛頭セブランス病院前で四十歳前後の內地人から八十五圓、同午後二時ごろ鮮銀前で二十五圓、同四時ごろ京電前で三十八圓入の財布を盜んでゐた同署では目下百四十圓を保管中

家出人名簿

◇……三日前十一時沙里院驛發列車で黃海道鳳山郡沙里院邑本里一二一金基得(二七)さんは愛兒をつれて家出京城驛に着いたところを本町署員が保護

◇……京城慶雲町六四ペンキ屋鄭龍(二八)は三日午前九時卅分ごろ春に誘はれて家出

鮮展審査員

古典派と近代派を 一名づゝ委囑

歸任の金社會教育課長談

半島美術工藝の最高綱領鮮展は六月五日から二十日間半府總督府舊廳舍で開會されるが、審査員決定の交渉で東上中であつた府社會教育課長は三日歸任次の如く語つた

每年同じ審査員についてけて審査を願つた方がいゝといふ作家の意見もあるが審査員の都合もあつてこちらの希望通りには行かなかつたが、比較的古典的な畫風の人と近代味を持つ人を各部に一名宛委囑し近く決定發表の豫定である、當局として從來の審査員の見方と隔りはあまりないと思つてゐる、此際審査員の人々にもお願ひして朝鮮の美術工藝方面を研究してもらつて意見を聞き關係作家の指導をもしてもらひたいと思つてゐる、現在の美術は從來の概念的から民衆の實生活に應用の出來るものとなつた傾向にある、美術學校長や關係者の意見によると朝鮮は古り、美術、工藝が發達してゐる、美術學校にゐる朝鮮の工藝方面には非常によく將來を囑望されてゐると喜ばしく思つた

高居氏銅像 十日除幕式

高居龍三郎氏の銅像除幕式は來る十日午後三時より京城三坂通三三九高居氏別宅に於て擧行される

泣崩れる女房

桶屋の妾殺し公判

傍聽席はすし詰めの超滿員

去る一月十三日拂曉桶店の階炎に燃える双を振つて夫の情婦高崎玉代(三〇)の左頸部を一突に抉り卽死せしめた京城元町二ノ三桶屋島田鎭一(三五)の妻島田春子(二九)にかゝる殺人罪の公判は四日午前十時京城地方法院で福原裁判長係、伊藤檢事立會で開廷、四角關係の興味ある殺人事件だけに傍聽人超滿員

被告の夫婦の共愛をしてから裁判長に呼ばれ立たされた

裁「被告及び夫鎭一の教育は?」

被「共に郷里の尋常高等小學校を出ただけです」

裁「職を求めて京城に來た時金はいくら持つて來たか」

被「旅費をのぞいて二十圓持つて來ました」

裁「そんな苦勞を脱して獨立の商賣をするまでになつたのは……夫鎭一は桶屋として、被告は附添看護婦として共に一生懸命に働いた結晶だね」

被「ハイ」とやうやく答へ被告はこの場に泣き崩れたが裁判長に「大事な裁判の日だから泣いちやいけない」とさとされて立ち上る

裁「結婚後夫婦仲はどうだつたか」

「非常によかつたです」(また泣聲)

裁「夫は眞面目に働いたか」

被「ハイ」

裁「夫が材料を買ふとて山口に出かけたのは何時か」

被「昨年の三月廿七日です」

裁「夫が女と一緒に歸つたことは知らなかつたらうな」

被「夫が歸る直前島田玉代の名札のついた行李が着きましたので夫に尋ねましたら友人の奥樣を連れて來たのだと夫は私を欺きました」

裁「玉代が夫と關係あることをどうして分つたか」

被「前にそんなことのなかつた夫が時々家をあけますので調べましたところ元町二丁目八千代タクシー二階に同棲してゐるといふことが判りました、昨年十二月二十六日正午妾はその二階に行つて見ました、そこで私は見てはならないものを見ました」

裁「被告はどうした」

被「妾はつかれたものゝやうにすぐ家に飛んで歸りました」

裁「夫は叱つたか」

被「いゝえ、惡いことをしたから許してくれと謝りました」

裁「それでお前は?」

被「夫が鼠の毒のやうにも思はれましたので晩は女のところへ行つても商賣の邪魔にもなるから行くなといひました」

裁「玉代が家に來てからお前は夫に虐待されたか」

被「時々毆られました」

裁「そんな時は夫に反抗したか」

被「いゝえ」

裁「玉代の經歷は知つてゐたか」

被「藝者、酌婦などをした女だときゝました」

裁「玉代は被告の家で共に働いたか」

被「いゝえ、遊んでばかりゐて夫と芝居や活動寫眞に行つたりしてゐました」

裁「夫、玉代、被告は別々に寢たか」

被「初めは玉代は二階四疊の部屋に寢る約束でしたが每晩夜半降りて來るので三人一緒に寢ました」

裁「寢た順序は?」

被「夫、妾、玉代の順でしたが、玉代は每晩私を跨いで夫のところに行きました」

裁「それでも辛抱したか」

被「妾は息を殺して泣いてばかりゐました」

裁「主人がにくいと思はぬか」

被「妾ある主人を迷げした女がにくいです」

裁「福本といふ人が被告等を見兼ねて仲に立ち玉代を黃金町青木旅館の二階に移り住ませたな」

被「ハイ」

裁「その當時高木與四郎といふ職人がゐたか」

被「ハイ」

裁「この職人とはどうして關係したか」

被「四日の晚高木が主人に虐待されるのは可哀想だと同情しお前の主人は學問もない男だが私は商船を出た男だから良い職に就いたら世話してやらうと無理に押へて辱しめられました」

裁「高木は好きか」

被「大嫌ひです」

裁「なぜ高木の名で家を借りたか」

被「親戚もないし頼れるものは藁でも摑みたい氣持だつたです」

裁「九年間住んでゐた家を去る時煩悶したな」(こゝでまた泣き崩れる)

裁「犯行前夜十二日夜は被告は雜誌を讀んださうだね」

被「ハイ、妾と境遇の同じ女主人公の物語を讀みました」

かくて十二時半休憩

大阪場所【三日目】

防長山	(つりだし)	綾錦
富士岳	(こしなげ)	三勝山
綾若	(つきだし)	射水川
太刀若	(よりきり)	土州山
小島川	(おしだし)	大蛇潟
安藝海	(つりだし)	筑波嶺
駒ノ里	(よりたふし)	番神山
綾川	(よりたふし)	金湊山
鶴ケ嶺	(かけもたれ)	鯱ノ里

黑字鮮鐵氣焰

吉田鐵道局長【歸任談】

戰時鐵會に黑字プラス黑字の鮮鐵景氣を吹き込んで來た吉田鐵道局長は四日正午局長室で大要左の如く語つた

長期戰下の議會だけに鮮鐵豫算案は多少氣遣はれたが結局二億六千萬圓の尨大豫算も通過した、これは一に今事變により兵站基地としての半島の重要性を議會が白紙を以て承認したからで議會における議員諸氏の朝鮮をよく認識してゐるのにはおどろいた、私鐵補助期間延長法適用は十四年一ぱいで完了するが政府としては投資者に對しては絕對に迷惑をかけぬと言明してゐるから結局補助期間は來議會まで持越すことゝならう、北支占領地域の安定化に伴ひ鮮鐵も獨自の立場からこの方面の開發には積極的に乘出し先づ釜山、ハルビン及び釜山北京間直通列車運轉の實現も考へてゐる、鮮內においても必要迫れば「あかつき」の平壤延長運轉は卽時でもやる、鐵道省でも關釜往來旅客の激增に鑑み金剛丸級優秀船五隻を建造三往復計畫を考慮してゐるといふが實際關釜航路は世界に冠たる黑字航路で鐵道省がくれたら何時でも貰ふ氣持でゐるばいだ、何しろ鮮鐵にとつては名實共に致命線だからだ、時局柄大陸輸送陣容の強化を目ざし多少の材料難は伴ふが機關車と貨車は今年中出來るだけ作り一應鐵道報國の實を擧げる積りだ(寫眞は吉田局長)

月尾島心中

身許不明の若い男女

【仁川電話】二日午後三時頃月尾島ホテルに投宿した艶福家風の男(三〇)と同妻富氏面…李淳五(二七)同宿した女は丁寧(二九)同夕飲酒しつゝ樂しい語らひを續けてゐる模樣であつたが、九時頃女が惡酔をしたから醫師の來診を求め強心劑を注射して寢についたが、三日朝服毒してゐるのを係の女中が發見附近の醫師を招いて手當したが男は四日午前七時死亡女も同九時頃死亡した、原因不明で仁川署で目下身許を調査したが回答がない

お風呂屋で 頓死

ゆうべ二人

◇京城元町一の一一八川上國雄氏(四九)は三日午後二時半ごろ同町一二八石風呂で入浴中病氣上りの爲腦溢血を起し卒倒死亡した

◇京城青葉町二ノ八李永迎氏(七三)は胃腸の消化不良治療のため日頃入浴してゐる府內孔德町一一七周成昌氏(四〇)經營の錦風呂で三日午後十一時半ごろ頓死

大京城を橫行する ボロタク百四十八台

特に豆タクに不良車が多い

觀光シーズンを迎へて國際都市京城の體面を保つためにもボロタクの一掃は必要とされてゐるが、最近頻發する自動車事故の原因が大部分車體の不完全と運轉手の技術、精神上の缺陷に基いてゐるので京畿道保安課では一、二兩日に亘り府內各タクシー所有車體の一部約三百台について車體檢査を行つた結果、使用停止處分五台、修理を命じたもの四台、修理を命ぜられたもの百三十九台といふ悲觀的數字を示した

このうち府內四十台の豆タクは何れも昨年開業したばかりにも拘らず五分一の八台が修理を命ぜられたといふ狀態で豆タクの交通事故續出の一原因を物語つてゐる

一方三月中における自動車交通事故は約四十件でこのうち豆タク(三輪車を含む)は九件を占める有樣で車體數の割合から見れば實に恐怖的事故回數を示してゐる、之が原因には豆タクの料金安から來る運轉手の過勞が第一に擧げられてゐるが、現在豆タク運轉手の收入狀態は月二百五十圓の稼ぎを責任額とし之を超過した額に對しては一割の步合制となつてゐるスピードの速い點と料金安から責任以上を稼ぐためには當然過激な勞役と無理なスピードアップをする結果となり、車體の修理等も不完全な狀態で勞ひ交通事故の頻發を招來する譯である

京畿道保安課ではこの實情に鑑み四日午前十一時より府內各署保安主任會議を開催、交通事故防止とガソリン節約問題等に就て協議、二十日から一週間交通安全週間勵行を決定したが、今後もボロタク驅逐と車體改善には積極的……

作業中卽死

イブセン鉛筆

三日午後六時ごろ京城龍山驛構內引込線貨物積卸場で無蓋貨車から石炭積卸作業中同町一六六勞働者閔季成(三二)は貨車の枠が外れたため轢れて頭部を强打卽死した

葬儀人夫囗寺

三日午後四時半ごろ京城……二號葬儀人夫李昌模(四〇)に……しんで服毒苦悶中を家人……かつた

立教勝つ

對全京城ラグビー

朝鮮ラグビー協會主催の東都の精銳立教大學對全京城のラグビー戰は三日二時半より京城運動場で知葉(主)池尻、水島(線)三氏審判の下に擧行された、この日天氣晴朗絕好のラグビー日和、試合に先立ち入場式を行ひ根本(全京城)柿內(立教)兩主將の手により若が代樂祖に大國旗を揭揚、立教先蹴で開始全京城稍格外の健鬪に試合を緖始緊張せしめたが結局35―3にて敗る(寫眞は左片桐の獨走)

立教大學 35 (19 16) ― (3 0) 3 全京城

【全京城】			【立教】
(鐵道)坪 / (京電)大東 / 谷永 / (中)稻留 / 北岡 / (四中)間 / (ポリドール)根本	FW		(中中)中九 / (京大)立山 / 運命 / (中)玉 / (札幌)田 / (龍)原 / (府)林 / 小中 / 横三 / 岡 / 桐片
(鐵道)野 / (京銀)上 / (貯)石川 / 小	HB		(中中)久山 / (札幌)武中
(府)西 / (鐵道)岡 / (京電)後 / 廣 / 五十嵐 / 山	TB		(中中)崎內 / (中中)高木 / 布 / 山井 / 鈴藤
野(中電)河	FB		伊藤(玉川中)

【後】	【前】		【後】	【前】
3	2	T	1	0
2	2	G	0	0
19	16	【得點】	3	0
35		【合計】	3	

京仁驛傳競走

全朝鮮陸上競技協會主催第六回京城、仁川間驛傳競走大會は三日午前十時總督府正門前を出發點として京仁間往復五十一哩のコースで擧行、左の成績で鐵道局チーム優勝した

1、鐵道局(金民相、宮崎、裴…四時間五七分五六秒

2、遞信局(金天幸、朴文浩、李根興、鄭倉、崔寬淳、柳昌…)五時間一四秒

3、平壤陸上協會五時間一分四六秒

4、培材中學五時間二分一五秒 5、白光(五時間六分八秒) 6、平壤 7、仁川陸上協會 8、養正中 9、白光

羅津裏山火事

【羅津電話】三日午前八時ごろ府內鶴町驛電所裏山より出火風速二十五米の西北風に煽られ山火は見る見る間に兩部を經て新海洞へ延燒之がため府內東元町昌可町附近は一時危險に瀕し大騷ぎを演じた、羅津警察署長以下署員の非常召集を行ひ消防組を督勵鎭火に必死となつてゐるが何しろ突風のため火は勢ひを緩めず雄基批把洞方面に向つて延燒しつゝある、なほ雄基でも三日午後二時ごろ吉村署長は署員二十名と共に消防組を督勵寬谷洞、批把洞の鎭火に當つてゐる

小鹿島更生園 賣店燒く

二日午前四時三十分全南小鹿島更生園……

四日朝の概況

低氣壓がオホック海にありこの中心より出る不連續線は本邦東北方面を南下して關東地方より西に曲り中國地方に達してゐますので內地は殆ど曇つて不連續線附近では風が募り處々雨が降つてゐます、之に反し朝鮮、滿洲、支那は北部に在る大陸高氣壓に掩はれてゐるので一般に上天氣ですが北鮮の岸のみは曇つてゐます、鮮內の氣溫は昨朝より急に降つて平年に比し近いの所、元山、平壤は一度中江鎭は四度の低目となりましたが其他は平年並又は一、二度の高目を示してゐます

天氣豫報(五日)

京城地方【今晚】晴【明日】同し

仁川地方【今晚】北西の風晴冷える【明日】北西の風晴朝は冷える

京城濕度(三日)最高十四度九最低三度五(四日)今朝六時三度六、正午九度

仁川の潮時(五日)

滿潮 午前 午後 / 干潮 午前 午後

鐵道制覇

學芸と趣味

最近の流行歌 朝鮮のレコードに見る

中村精一

朝鮮に於ける流行歌レコードといっても朝鮮語盤を除けば殆ど内地と異った點を見出し難い。また其の朝鮮語盤さへも內地流行歌をその儘朝鮮に譯したものか或はそのイミテーションに過ぎない。從って國民精神總動員の[illegible]に則って當局は朝鮮語レコードに對しても徒らに軟弱卑猥な流行歌レコードは容赦なく檢閲却下を行ってゐる現狀だ。從って昨年の夏以來內鮮を問はず全くレコード界も亦戰時體制下に入ったわけであるが、軍國調一點張りにラヂオにレコードに毎日々々我々の耳にした新作軍歌の中で本當に愛唱されたものは實をいふと『露營の歌』の一つだった。この歌が何故かくも大衆に迎へられたかといふのに、實はこの歌の旋律が流行歌的な要素を多分に持ってゐるといふ皮肉な理由に歸因するのである。この歌が軍歌とはいひ條、先に軍部から歌ふことを禁じられたといふ『戰友』の旋律をアレンヂしたに過ぎないといふことは顯著な事實である。なほ朝鮮でもこの『露營の歌』と同じく古關裕而の作曲で京城日報社の懸賞選定になる『國民進軍歌』がコロンビアから發賣されてあるが、これはその性質上軍歌で相當の成績を上げたことは周知であるが、流行歌でも無論ないのでここに觸れないことにして、兎に角アッと云ふ樣なヒットは出ないか、あまりにも淋しい流行歌界。

最近私の聞いた問題になりさうな流行歌をピックアップして見ると『軍國夫婦舞使』佐藤惣之助作詞、毛利清二作曲、細川潤一編曲は今、油の乘り切った新人益々まさるとみどりの二人が平和の光に輝く春めいた戰線の勇士と銃後を守る妻との力強い便りを歌ったもので大衆的明朗な歌だ。流行性は第一回の『軍國子守唄』の方にあると思ふ、永田絃次郎のもので『今宵いづこ』はタンゴ調の非常にあの甘い聲に惹きつけられる美しい曲

婦人俱樂部に連載されて人氣のある菊池寛原作の『新家庭暦』の主題歌[illegible]子の歌は作詞時雨音羽作曲、細川潤一、松島詩子が御得意のもの悲しい歌ひ振りに思はず同情と共鳴の涙を新にさせる。詩吟調を巧に生かした『瓶壊の中で』作詞作曲東辰三は徳山璉と合唱付で面白く唄はれて居る『瓶壊の子守唄』作詞藤城武夫作曲細田義勝を波岡惣一郎が男々しい歌術を詩吟入りで歌ったものでよく曲趣が生きてゐる『〇〇ぶし』作詞上山雅輔、作曲高木靜夫を徳山璉が[illegible]タップリに唄ってゐるのも面白いものの一つ

『湖上の尺八』作詞深草三郎、作曲明本京靜を伊藤久男が唄ってゐるが編曲が中々面白く一寸聞かれる。

藤山一郎が歌った『山內中尉の母』が悲しみの中にも男々しい力のある歌ひ振りはよい。『愛國六人娘』を由利あけみが合唱付でハリキッて歌ってゐる。これは女學生方面にとても人氣があった。

『露營道中』藤田まさと作詞、阿部武雄作曲は上原敏と青葉笛子の二人で唄ったやくざもの。これも最近のヒットの內に入るものだ

『上海だより』佐藤惣之助作詞三界[illegible]の作曲は以前の[illegible]節でも聞く樣になつかしい曲だ「拜啓御無沙汰しましたが」と唄ひ出してユーモアに富み誰にも歌へる歌だ

引續き『拜啓だより』『南京だより』等が出てゐるが、又あの手かとウンザリさせられる。『泣き笑ひの人生』島田磐也作詞、[illegible]定雄編曲で東海林太郎と上原敏の共演。ギターなどあしらった面白い曲、最近の變り種である。

『陣中髭比べ』鶴七良介作詞、細田定雄編曲で東海林が軍隊口調のユーモアを盛った歌詞を草津節のメロデーに乘せて面白く唄って居る。依田明朗なもの。

又[illegible]の時節も近づいたので、各社とも音頭ものを出すが、時局柄どんな流行を見せるか、どんな良い歌が出るか。

戰線から寄する 陣中の賦

京城帝大醫學部を卒業し今は北支鈴木部隊中村隊に在り、傷病將士の看護につくしてゐる陸軍々醫中尉森田傳一郎氏は戰火の餘暇、或は漢詩に、或は和歌に、或は俳句に悲壯壯烈なる戰場の狀況を綴り本社にあて寄せて來た

森田軍醫中尉の「懷」

別れて逝きましゝの人

☆

今友と別れはてたる天地の何處何時の日めぐり會ふかや

☆

明日の命忘れて乙女子の歡呼變でつるものゝふの友

☆

おろかなる捕さ寄と思へとも捧げまごゝろ[illegible]

☆

懷しやあな懷かしや故郷のこと語せる婦人を見たり

☆

秋哀し戰友の遺言ありありと耳に殘りし今日のしゞまよ

☆

北へ[illegible]寂しさ今日もまた易州さして我急ぐなり

☆

秋日和敵鬪に次ぐ追擊に

和歌

悲しみの歌の如く斷片巡り負傷者を探し淋しき夕べ

☆

空なる掴きものをかき集め想ひ出の糸となすよしもがな

☆

あな戀しさやかに戀とならぬ間に

俳句

森田傳一郎

[illegible]の如き汗拭けり

秋風にもろくも陷ちし琉璃河敵

☆

濁流に踵まで濡らす徒涉かな

☆

のみすてし煙草も拾ひ分けてのみ

☆

朝飯は生芋二つなり追擊路

☆

疲れはてて口も動かぬ今宵の露營

☆

栗の弱命の親ぞ兵士達

☆

なつめにて腹をふくらす今日の[illegible]

☆

岩山に夕陽さして照り返す

☆

星ばかり美しき夜となりにけり

☆

露草のし汗りて美し高原の道

漢詩

森田傳一郎

肉薄敵陣

易州追擊道中

敵前渡河

石門村

水嵐攻擊

水嵐之痛泣

劇庄露營

山嶽追擊

曠野白曉々

偲勇士

豆談義 碧蹄館の戰

敵の總大將の李如松は駿馬に跨ち、日本軍の如き一擊の下に粉碎して京城に乘り込まんとするのだが……一方日本軍は豫ねての部署により小早川隆景についで浮田秀家の軍は戰場に向ってゐる。午頃礪石嶺に達した隆景は戰勝の宗茂と話し合って先手に代り李如松の軍と相對したのである、優勢を恃む李如松は總勢約二萬、神機箭を合圖に鼓を打ち砲を打ちかけ黑烟をたてつゝ押し寄せて來た。

隆景軍は得意の鳥銃を放ち刀槍を揮ひ猛烈に攻め立てるに反し、明軍は殆んど騎兵ばかりで砲兵が少い、騎軍は刀槍を揮はんとするが戰場一帶は泥田、騎兵はどうにもならない、しかも全般の地形は滿洲の大陸とはちがひ丘阜山岳河水沼澤の局地である、騎兵の遊足的戰術を用ゐんとするもそれは出來ない、明軍の旗色は悪く、李如松などは馬を陣頭に進め、自ら弓を執って放ち大いに部下を激勵したが金の甲を被った日本武士にあはや首討ち取られんとした所へ股肱の巨李有昇に助けられるなど刻々に渦を卷いてゆく混戰亂鬪、死に生きの怒號叱咜阿鼻叫喚は天地を搖がさんばかりだったが日本軍は強かった。

(文藝春秋四月號、大場彌平氏の兵法談義より)

不連續線

樂器考

支那事變が起った當座は、急激な衝動に驅られて、何事も總へ目だった。そして、それは當然音樂方面にも及んで、大きな聲で歌はれるのは『天に代りて』の軍歌だけで、他の唄も樂器も、すべて鳴りを鎭めた觀があった

しかし、事變の性質がわかって見れば、さういつまでも固くなってばかりゐられる譯のものではなく、大國民としての心の餘裕をとりもどして、我々の音樂は再び興って來たのである。

ただ、時局が反映して、日本的なるもの、軍國的なるものが復活したに對して、西洋的なるもの、亡國的なるものが廢れて行くのは止むを得ない勢だった。

そこで、聲に自信のない私は、何か樂器を始めやうと思ひついたが、三味線にすべきか、トランペットにすべきかに迷ってゐる。

三味線は日本的であるが廢頽的趣味を伴ひ、トランペットは勇壯であるが西洋的なるを免れぬ。

あゝ如何にすべきか。

私は、まだ迷ってゐる。

新刊紹介

▲草の實(四月號)月刊短歌雜誌 二十五錢、京城蛤町二八草の實社

▲ごろのちよ(三月號)女性詩誌 三十錢、東京・豐島・雜司ヶ谷二ごろのちよ詩社

▲朝鮮醫學會雜誌(二月號)五十錢、京城帝國大學醫學部朝鮮醫學會

▲朝鮮鐵業會誌(三月號)一圓、京城南米倉町四朝鮮鐵業會

▲大日(四月一日號)三十錢、東京・神田・司町一大日社

▲京城雜筆(四月號)四十五錢、京城旭成町一五四京城雜筆社

▲石黑(四月號)四十錢、東京・目黑・碑文谷一石黑社

▲東洋(四月號)六十錢、東京・麹町・內幸町二東洋協會

▲新氣士(四月號)三十錢、東京・澁谷・代々木深町一〇六五一アオイ書房

▲朝鮮山林會報(三月號)二十錢、朝鮮總督府農林局內朝鮮山林會

▲心之友(四月號)十五錢、京城壽松町一心之友社

國定忠次（くにさだちゆうじ）

長谷川伸作　岩田專太郎畫

大戸の土（二）（81）

佐三郎は絶えず戸外を氣にしながら、聲を低め、

「お銀さんの他に三下が四五人ゐたが、そいつらは逃げる事を知らねえで、間誤々々してゐやがつたから、尻をヒッぱたいて戸外へ追ひ出してやつた。それはいゝが、喜久松を[illegible]もゐねえ」

「喜久松はここへ[illegible]見掛けたことがありません」

「見掛けねえと、さうかい。[illegible]見掛けました」

「すると、忠次と[illegible]は一緒だな」

「さあ、どういふものですか」

「忠次のとだから、いづれ何處かでお手入れの事を聞くだらう、さうしたら又、奥州下りでもするだらう、さうなれば八州の、旦那方もそれではと手をお引きになるだらう。なあ清五郎さんお前さんだつてさう思ふだらう」

「へえゝー[illegible]して、佐三郎さんが、ぬ事を伺つて恐れ入りますが、田部井の小彌太御家や、庄八さんの處や、五目牛の仲右衞門さんや友藏さんの處へも、矢ッぱりお手がはひつたのでご座いませうか」

田部井の小彌太は、生前は名主で、忠次の妾お町の叔父、同じ村の庄八はお町の實の兄だ、又、五目牛村仲右衞門といふのはお德の叔父で、同じ村の友藏はお德にとつて弟である。

佐三郎はあるか無しかにかぶりを振り、

「俺達は忠次に女房があるのは知つてゐるが、情婦のあるのは知らねえよ」

嘘に、そこまでは踏ンごまねえと、欲へてゐる。清五郎がほッとすると、佐三郎は起ちあがり、

「忠次が風を食らつたら捕り物もそれまで、どれ引揚げよう」おゝ、お誂ひだ、引揚げの呼笛が鳴つてゐる」

「佐三郎さん」

「何だ」

「ご恩に着ます」

「なあに俺は清五郎を調べにきたんだ。忠次の行先を知つてゐるんだらうと、處がお前さんは堅氣になつたんだ、皆目知らねえのが判つたんで俺は歸ると、それだけの事さ」

「有難う存じます。忠次が聞いたら、さぞかし、喜ぶことでご座いませう」

「じや、左樣なら」

佐三郎は星の下へ出て行つた。

忠次が[illegible]市郎に、出る前へと[illegible]賭つてゐたのはその頃合である。清五郎は暫くの後、戸外へ出た田の畔、畑の小徑を通り、街道を出て忠次の屋敷へ向かつて行くその途中、人が三人五人、[illegible]所に佇んでゐる姿か、[illegible]姿さながらである。清五郎はその人達に眼もくれない。

忠次の家へ行つてみると、戸障子の外れた箇所もあるが、捕り物の跡らしい目立つたところとてはない、行燈は消えてゐるが、神棚から二本芯の燈明が、暗い部屋をかむつて壁を照らしてゐる。

清五郎は土間に起ち、

「だれか居ねえか」と[illegible]

答へない。

燈明を吹消して、やがて、戸外へ出た清五郎は星の空を仰いで太息をついた。

とぼ〳〵と我が家へ歸るその途中、人は三人五人づつ、まだ往來に佇んでゐる。

家へ歸つた清五郎は、坐つたまゝ身動きもしない。

時が經つて夜が更けた。

「今晩は」

たれやらの聲が戸外でした。びくりとして清五郎が、

「だれですね」

「わしだ、又兵衞だ」

「名主さまか」

國定村の名主又兵衞が不意にきたので、清五郎はぎよッとしたが、戸を開け、

「今ごろ何事でご座います」

「清五郎、大變だ、今わしはそこで別れてきたんだが、忠次親分がた」

「えッ、親分が。どうしました？」

「叱ッ叱ッ、そんな大きな聲するでないよ」

「お召捕に、なつたので、ご座いますか」

「何、さうでねえ、忠次親分の體がお前」

「どうしました」

清五郎は落着きを失つてゐる。

坑木斡旋に就て當局各道に通牒

金、石炭の増産に對應

金、石炭五ケ年増産計畫遂行に伴ふ十三年度の需要坑木百萬尺締に對する本府農林局の供給對策は、豫ねてより研究を重ねてゐたが、十二年度に於ける需要實績八十萬尺締から推せば十三年度はこれが増加額たる二十萬尺締を増産すれば良い事となるので總計二十萬尺締増産に基礎を置き

十萬尺締は國有林から斫伐供給し、十萬尺締は民有林に於ける素材の轉用其他によつて補ひ、坑木需要に支障なきを期する事に方針を決定した、依つて農林

三、地方的には鑛山の分布關係等から過伐に陷る虞れあるを以て斯の如き場合に於ても協力その弊害は少からしめるやう努力し跡地の植林並に更新に支障を來さしめざること

四、道郡に於ては鑛山（需要者側）と山主（供給者側）との中間に立つて坑木需給の圓滑を圖るは勿論、此際道山林會支部等關係團體を活用して極力之が斡旋に努力めしむること

二要と言ふ遠大なものである

二月白米移出 玄米を凌駕

南鮮沿岸航路に三汽船が對立

統制工作が必要

南鮮の沿岸航路には朝汽を中心とする統制工作が昨年来進められてゐたが、最近に入つて……

内鮮滿の共同出資で北支石油會社設立

【東京支社電話】北支に於ける石油輸入並びに販賣制度に關する許可を北京臨時政府より受け……

東拓の回答に本府が愼重考慮

甘藷酒精の經營問題

甘藷を原料とする無水酒精會社の滿洲局設立問題に關し鮮燒酎聯盟の引受斡旋後では東拓に對し之が引受……

一、地理的にも技術的にも……
二、原料の採算が不適當……
三、東拓としては拒絶の……

昭和產業拂込徴收

產金振興會社株朝鮮側十萬引受か

春川電氣社長村上氏に決定

京城繁榮會が春の賣出協議

京春鐵道來春開通

電氣協會講演會

高原炭田の開發

片倉系の大東鑛業が出願
本府の態度注目さる

京城卸商聯盟が見本市幹部會開催

飛躍如何は海運界の課題

櫟木郵船專務語る

日本郵船專務櫟木幹雄氏は歐洲航路の朝鮮寄港命令補助援助のため四日朝入城したが朝鮮と海外貿易並に當面の海運界に就て次の如く語る

當社の歐洲メール●ハンブルグ航路は本年度から釜山寄港を受命することゝなつたが、月一回年十二回寄港で第一船は來る四月六日から寄港する、朝鮮の對外貿易は從來主として内地經由となつてゐたやうであり、運賃其他の條件に於ても航路關係でも直通の途が乏しかつた譯であるが、當社の同航路の開設はいさゝかでも直通取引の促進と言ふ點に役立てば幸と思ふ、第一船の積荷は林檎、鐵器とか黒鉛等二百トンのやうであるが、今後北鮮關係の特產を始め、各種工藝品も大いに輸出の機運を迎へる事とならう、有望な朝鮮の對外貿易の先づ其の端緒をつくる意味で自分は一寄港に過ぎないが期待してゐる、歐洲航路同盟の朝鮮割高運賃に就ては目下折衝中で、より以上の低下が當然と思ふ

◇—◇

海運界の當面は色々と言はれてゐるやうである、遠洋と近海の跛行とか、荷動き繁忙による船腹難と共の一面反動懸念とか、然しこれは目先の波に過ぎない大きく見る方からして行けば當面の曲折は兎に角として日本の海運界としては今回の事變を契機として更に大きい飛躍を試みなければならぬ事は明瞭であるこれは海運界に課せられた課題だ、對支航路の統制問題は目下關係者の間で具體案が練られてゐるが、具體案には關知してゐない、新船建造は、まだ受命してゐないが二萬六千トン級

作付反別を増し薄荷を倍大増產

當局本年度に實現の方針

世界に於ける薄荷の需要の六割は日本がその生產を行つて居り、加ふるに朝鮮の薄荷栽培は生產費も低廉、反當收量も（十斤）良好なのに鑑み、本府農林局では之が輸出を目標として、本年度から薄荷の增產を圖る計畫である、即ち昨年は六、七百町步の作付に之が收穫も僅かに五萬二千斤に過ぎなかつたが、本年は作付面積一千二百町步收穫十萬斤を目標として增產奬勵を行はんとするものである

しかして農林局では鮮產薄荷は一ケ年三十萬斤までの生產は左程困難でないとしてゐる、因に薄荷は藥品、菓子、化粧品原料として使用されるものである

獨特の技術と地盤 弘中商工の強味

機械工作の代表株賣出

事變下に於ける機械工業の擴充と地下資源の開發とは焦眉の急務を叫ばれてゐるが此の時代に際會し現在朝鮮機械工業界に於て獨歩的地位を占める弘中商工株式會社が今回同社株式一萬株を公開する事となり一般の注目を惹いてゐる、現在同社の資本金は今春倍額增資して金百萬圓であり現配當一割として居る今期は二分増配の一割二分と內定してゐる模樣である、當社は鑛山、土木、水道、水利、電氣等の機械製作販賣を行つてゐるが、朝鮮に於ては機械工作工業が今日まで最も等閑に附されてゐたものであつて、戰時體制の再編成によりこの部門の新設擴張は最も急務とされてゐる、弘中商工もこの時代の要求に應じ從來の販賣から、機械製作へと乘出し、目下富平に三萬坪の工場敷地を買收して建設を急いでゐる、現在の受注高は一五〇萬圓を突破してゐるが、能力が之に伴はない狀態で來春工場增設後は五〇〇萬圓程度は需要に斷ぜられる見込みである、鑛山機械部分品が事實上消耗品である事から需要の增加は必然であり減退の不安は無い、原料も鋼材を專ら二浦に仰いでゐる關係上統制の懸念が全然無い許りでなく內地に比し、居留り十圓の運賃低廉は當社の有利な條件のひとつである。更に人的配置を見ると重役陣は全部現役を以て充たされ實業の第一線に立つてゐる事は他社に見られぬ強味である、斯く內部的強味に加ふるに遠大なる鮮內地下資源開發產金奬勵のため朝鮮丈で五箇年に約二億圓と云ふ巨額を補助金として計上され、その內五割は機械設備に費されるとすればこの種事業の將來性は正に刮目すべきであり、その殆ど唯一の會社たる當社の前途發展は想像に難からず、更に將來は資本金一千萬圓に增資し朝鮮に缺如せる機械工作工業界發展の爲に代表的大會社とたさんとの計畫を有してゐるやうである、機械工作會社として將來性のある然も堅實な投資株と云へやう

新設六十三社 拂込千九百萬圓

公稱七千二百餘萬圓

三月會社統計

本府商工課調查に依る三月中の全鮮に於ける會社の異動狀況は左の如く躍進半島を如實に示し、新設會社は六十三社に及び、その公稱資本金は七千二百二萬五千圓（拂込千九百十二萬五千百二十五圓）に上り、解散は五十一社、公稱資本金百十一萬三千六百十八圓であつた

何ほ資本金の增資を見るに增資九百五十二萬五百圓、拂込二百二十四萬五千五百圓、減資一千圓となり內地其他朝鮮外に本店を有する會社の鮮內に支店を設置したるものは、富國火災保險會社一社で、公稱資本金百萬圓（拂込五十萬圓）であつた、新設の業種別社數及び資金左の如し（資本金は千圓切捨）

業種	社數	公稱資本	拂込
農林業	一	一合	一二
商業	三	一二五	[illegible]
工業	一六	一、四五六	[illegible]
運輸業	七	五、一〇三	[illegible]
鑛業	二	一、一〇四	[illegible]
金融業	一	三、〇〇〇	[illegible]
電氣業	一	五〇、〇〇〇	[illegible]
其他	二三	二、二四三	[illegible]
合計	六三	七二、〇二五	一九、一一

山林課長會議 來月中旬開催

來る五月中旬各道山林課長會議を開催、時局に對應する山林政策の檢討及び坑木需給等につき協議する事に決定、目下之が諮問事項等につき林政課が中心に準備中である

株式 綾捩ひ

物色買旺盛

實株買が動機

戾り賣旺盛

國債 焦付き

無刺戟

東京國債 一四四分 一〇二、一〇、一四四分一〇二、一〇 二十三年物九八四五佛貨四分一八六、九〇米五分半三六〇、〇〇

米界 六感

期米 氣乘り薄 ヂリ押し

目先小浮動か

大手筋は休養

產地賣物無し

仁川港在米高

京日卸賣物價

一般商品市況

各地正米市況

仁川期米本場

穗落

蒲生三勇士本日休載

京城日報
朝刊
本紙朝夕刊共十四頁

山西敗殘兵の集結地點 石樓に日章旗飜る
鈴木部隊ら包圍攻撃

【○○四日同盟】我が山西攻略戰に擊破された敵軍は各處に分散となつて潛んでゐたが、汾陽と陝西省境との中間にある中陽西南方約十二里の石樓縣に閻錫山麾下王靖國の指揮する山西第十九軍が漸次集結し來り、その數約五萬に達せるを聞知した我軍は再び行動を起し、松井部隊は三十一日中陽を出發し中陽南方で約二千の共產軍、山西軍の敗殘兵を擊破、敵に約二百の損害を與へ四月二日既に石樓北方約七里の地點に進出、更に三十日汾陽から行動を起した山崎部隊は克我約七百の敵と遭遇これに遺棄死體百の損害を與へ、既に石樓東方約四里の地點に肉薄してゐる、隰縣方面より三十一日進發の鈴木部隊は隰縣北方地區において約四千の敵と交戰擊破これに遺棄死體七百の損害を與へ、途中敵遊擊隊を掃蕩しつゝ石樓南方約四里の地點まで進出、かくて石樓の敵約五萬は東、北、南三方より反擊に遭ひ全く混亂狀態に陷つた

【北京四日同盟】東南北よりのわが包圍攻擊に狼狽した石樓縣の敵軍は早くも一發の銃彈すら放たず、我に石樓縣を捨て先を爭つて敗走、わが軍は遂に石樓に入城、城頭高く日章旗を飜した、敗走の敵は軍渡、三交鎭、馬門關三方より黃河を渡河し陝西省岸に續々と逃げ込んでをる、わが○○部隊の急進にうろたへ黃河々畔及び陝西省岸對岸に右往左往するその狼狽が手に取るやうに見える、尚わが軍はこれを猛追擊中である

山東省境を越え 江蘇省に進入
我軍攻擊を續行中

【徐州四日同盟】台兒莊東側地區に進出せる○○部隊は、台兒莊の左翼○○部隊と協力しつゝあつた○○、○○兩部隊と共に三日午後四時頃相次いで山東省境を越え遂に江蘇省に進入した、○○部隊は台兒莊東方一キロの蘭縣莊を、又○○部隊は東方二里の地點にある孫莊に進出、前面の敵約一個師に對し攻擊續行中である

福州及び韶關 兩飛行場を空爆

【上海四日同盟】艦隊報道部午前十一時發表　昨三日海軍飛行隊は福建省福州飛行場、廣東省韶關飛行場を攻擊せり、兩飛行場共敵機なく福州飛行場において格納庫及附近建物を爆破炎上せしめ、韶關飛行場において格納庫に投彈してこれを粉碎せり、わが方に損害なく全機無事歸還せり

國民政府最後の 據り所は漢口

【香港四日同盟】國民黨全國代表大會が名目上首都たる重慶においては開かれずして與論の危殆に瀕せられ、漢口で緊急會議裡に開かれたことは、重慶が如何に一般政治機構の中樞地點に不適當なるかを如實に暴露したものである、しかして漢口の國民政府が他に移轉を餘儀なくされる場合には重要地點として擧へられる長沙、衡陽、常德、南昌と同樣問題とならず、結局湖南省の長沙、衡陽以外にはないのであるが、この二ヶ所とも各種條件が漢口に比すべくもなく、漢口は國民政府にとつて殆ど最後の據り所たる事も今回の大會開催地として選定された事によつて表明されたとの觀測が有力である

岡始飛行場 空襲

【上海四日同盟】艦隊報道部四日午後五時發表　本日午前海軍航空隊は河南省岡始飛行場を空襲、地上にありし小型六機中四機を爆破し全機無事歸還せり

兩新政權 諒解成立

【北京四日同盟】臨時政府と維新政府の基本政策統合問題に關する協議は目下兩政府代表者間に進行中であるが商議の重大內容の一をなす兩政府合流問題については維新政府成立數日前より既に兩者間に

一、維新政府は成立後適當の時期に臨時政府に合流のこと
一、合流の時期は兩政府の首都を繫ぐ陸上交通回復後とすること

の根本原則において意見一致を見てゐる、今後の商議に當りては特に兩政權代表が合流問題に關する協定若くは覺書を交換することなく、合流に必要な兩政府首腦部の精神的提攜、感情の融和をはかり今後如何なる形式方法の下に實現するかについては双方腹藏なき意見の交換が行はれ、細目について の決定が見られる筈である、又合流に至るまでの政策統合協力問題については當面の緊急要事は維民撫、流民救濟に…

首相西下延期

【東京電話】近衞首相は四日午前九時東京驛發西下の豫定のところ微恙の爲め一時見合せてゐたが同感冒回復せざる爲當分延期し、適當の機會に西下することとなつた

軍費使用に關し注意を喚起
杉山陸相の訓示

【東京電話】陸軍では昨秋來重大なる昭和十三年度陸軍豫算運用に關しこれが各方面に及ぼす影響の重大なるに鑑み……

軍費使用に關する訓示

軍は　さきに時局の推移に鑑み……

而し　てこれら豫算はその總額に於て頗る尨大なるも……

……發揮せん事を期すべし（寫眞は杉山陸相）

ハル長官の書翰に現はれた 米海軍擴張の骨子

【ワシントン三日同盟】上院海軍委員長ウオルシュ氏は三日ヴインソン建艦案に對するアメリカ政府の態度を明かにしたハル國務長官の書翰を公表した、ハル長官はアメリカ海軍の強化の必要を說き英米、日三國海軍力は五・五・三の比率を維持すべき旨を……

六全大會は 蔣の獨り舞臺
國內の暗鬪更に熾烈

【上海四日同盟】中國國民黨は六全大會の二日終了と共に左の如き要旨の宣言文を發表し、過去未だ曾て見ざる國民黨の交戰態度を高調するところあつた

六全大會を終り 交戰態度表明

中國は現在四十年の歷史……

今次の交戰は事實避くべからざる必然性より發生したものであるが、吾人は救國の責任と建設の責任とを双肩に擔ふものである……

最後の勝利は……

【香港四日同盟】今次全國代表大會は國民黨の策謀……その成行は極度に注視されてゐたが、その後判明するに大會は終始蔣介石の獨舞臺の上に議事が進められた模樣で決定事項を見るも今後彼の獨裁權力は軍事のみならず黨務、政務兩方面に亙り一般政治にも強大なる支配權を握ることになり、國民黨の獨裁權確立を明瞭にした

政民兩黨聯繫

政友懇談會

國民參政會 權限內容

五日の閣議中止

ヤング氏

人材揃ひです　曉月氏は語る

官吏制度の改正
當初案より相當後退

臨時政府特派の視察團一行 盛大な歡迎裡に入城
南總督、小磯軍司令官、本社等を歷訪
鐵道局長、記者團の招宴に臨む

國　際觀光局の招待で、櫻咲く日本を訪れた中華民國臨時政府特派の赴日觀光視察團と文化親善の使命を帶びた（新民會委員朱光熊氏引率、元代議士新民會委員曉月學氏指導）一行十七名は四日午後二時三十分着『のぞみ』で入城した、一行は北支言論代表や教育、觀光、新民會幹部、官民代表の賑やかな出迎へあり、中國總領事館小學校生五十餘名、華僑代表等は五色旗をうち振り一行は多謝々々を連發、直ちに本府に向ひ南總督に挨拶を述べ『新興朝鮮』のトーキーを觀覽し、それより本社來訪、折柄夕刊印刷中の

驛　頭には范總領事、藤原鐵道局旅客課長、井坂本府文書課長、春秋會代表御手洗辰雄氏、朝鮮大亞細亞協會その他の中堅人物で天津庸報社何海鳴氏の如きは北支屈指の論客で、かつて南京臨時都督をしたことがあり

編　輯、營業兩局を見學した後本町一中國總領事館を訪問、范總領事の歡迎の辭を受け、曉月學氏は范總領事の快諾を謝し、朝鮮神宮に參拜した後朝鮮軍司令部の小磯軍司令官、ついで鐵道局に吉田局長を訪問した

社説　朝鮮石炭液化工業の輝かしき成功

[illegible]して以來、石炭液化法による人造石油の製造は、[illegible]を離れて工場生[illegible]日進月歩の躍進を遂[illegible]工業の新興部門とし[illegible]を始め各國競ひて之[illegible]建設し燃料國策に企業[illegible]ゝある。前述の海[illegible]に見ゆる如く。[illegible]に於ても海軍燃料廠[illegible]より研究實驗をなし[illegible]成果を擧げきたつた[illegible]が、今日輪西、宇部、[illegible]新等各地同種企業に[illegible]我が咸北阿吾地にて[illegible]の工業的生産が輝く成功を收めたといふことは、帝國燃料國策の見地よりみてまことに欣慶これに過ぐるものはない。このことたるや、飛躍しつゝある半島の工業部門に一エポックを劃する出來事として吾人の注目を逸し得ざるは言ふまでもない。殊にこれが海軍と民間企業家の美はしい協力あつての成果たることは特筆に値すべく、先進獨逸を凌駕せんとする我が國科學の一勝利として長く記錄せられねばならぬであらう。それは、阿吾地に於ける成功の報に接し、發表せられた海軍燃料廠總務部先任部員談に「液化法は獨逸などでも實施してゐるが、我海軍燃料廠のものは全く獨特の方法で研究を進め、純國産として生れたところに重大意義がある。また單に液化法のみならずこれに附隨する水素の製造法その他に關して多大の苦心をし非常なる貢献をしたことも見逃してはならぬ。いづれにしても當局の研究成果及び技術指導と企業家の國家的熱意とが一體となつてこの成果を齎したもので、帝國の國策上[illegible]に堪へない」と云へる如くである。

◇

現在、我が國の原油産額は民間需要の一割にも足らず、石油資源に惠まれざる我國の燃料國策の根本的樹立は、國防上産業上、最も緊急の問題であり、現下の非常時局の下に於て特に然りである。これが對策として（一）石油の貯藏（二）國内資源の開發（三）海外資源への進出（四）代用液體燃料の研究生産等を擧ぐるを得るが、代用液體燃料の生産は既に試験時代を過ぎ、[illegible]産七ヶ年計畫に邁進されつゝある。總督府が昭和十年度に石油業法施行と石炭低温乾溜に助成金を出し、本年一月には人造石油製造事業法の一部を朝鮮に施行し營業税地方税の免除をなしたるが如き、この國策の線に沿ふ斯業の保護獎勵に外ならぬ。朝鮮に於ける石炭液化事業が力強く第一歩が踏み出されたこの機會に、燃料問題に對し國民が一層自覺を高め、或はガソリンの節約に、木炭ガス自動車の使用に、國内及び海外の石油資源の開發に、各自應分の努力を致すとゝもに、益々科學を振興し生産と並んで技術の基礎的研究の進歩を圖り、一日も早く自給自足の域に達せしむるやう奮起を切望して止まぬものである。

傷兵保護院の總裁
早くも詮衡に着手
松井大將が最も有力

松井大將

上から荒木大將、[illegible]、柳川中將

【東京電話】[illegible]傷兵保護院の初代總裁は[illegible]る大臣級の人物中より、[illegible]ある人德者たること、[illegible]ことを條件として人選を[illegible]、政[illegible]、その有力候補として奈良武次、荒木貞夫、松井石根の各大將並に柳川中將が推擧の範圍内に入るに至つた。[illegible]且つ本人に出馬の意思[illegible]れも期待薄とせられてゐ[illegible]、松井大將は現に最近まで親しく將兵と生死を共にして來たのであり、大將自身もその道德心から傷病將兵の世話をすることに[illegible]意が動いてゐる[illegible]ゐるとされてゐる（寫眞[illegible]）

官僚的機關化を惧れ
厚生省に不滿

[illegible]遂行の中心機關として設立せられることゝなつてゐる帝國傷兵保護院は四月上旬樞密院の御諮詢を經て早ければ四月上旬遲くとも同月中旬までには店開きを行ふ見込のもとに目下厚生省に於て法制局へ廻付すべき官制の整理を行つてゐるが、右の官制審議の確立の進められるに從つて當初廣瀬厚生大臣その他の厚生省方面が主張した理想案から漸次官僚的機關に轉化せられようとする傾向が顯著となりそれにつれて厚生省内の不平が昂まりつゝある

立案當時厚生省では一ヶ年の經費五千萬圓を要求したのに對して大藏省の反對に逢ひ議會の審議では三千五百萬圓に削減せられ、まづその規模において縮少化せられたが、最近民間有志の自由任用は殆んど認められない情勢となり、全く他の官廳と選ぶところなきに至らうとしてゐる

かゝる形勢に對して厚生省方面では今日の規模並に内容では到底多數の傷病兵を丁寧懇切に治療、職業教育することは望まれないとして内閣に對して極力その主張貫徹に努力しつゝあるが、右に關し厚生省では語る

自由任用令の廣範圍の活用と會計の獨立は吾々の極力主張する點でこれが保證せられなければ傷兵に對して官僚的取扱を避け丁寧な處置並に病舍その他の充實、事務取扱の簡易化などの理想と遠く離れることゝなる

交通機關としての機能を發揮せしむ
朝鮮道路令發布に就て　大竹内務局長談

韓國併合以前は諸制度完備せず道路に關する法令も全く存在しなかつたので始政直後即ち明治四十四年四月府令を以て道路規則を發布し、道路の種類、管理及費用の負擔に關する制度を定め、其の後數次の改正に依り稍法令としての體系を備へ今日に至つたのでありますが、元來同規則は併合匆忙の際應急的に發布せられたものである關係上時勢の進運に副はない點が多く從て交通機關として極めて重要なる使命と地位を有する現代の道路を律するには何不充分でありますので今回制令を以て朝鮮道路令を發布し、道路に關する根本制度が確立せられた次第であります

本令は大體左の如き内容を有し相當廣汎に亘り複雜多岐に及んで居りますので當局者は勿論一般民衆に於かれても篤と同令の内容を研鑽せられまして、法令實施の曉は運用上遺憾なきを期せられ躍進朝鮮の今後に備へられんことを切望するものであります

朝鮮道路令の大要

一、道路と道路の附屬物　從來の道路規則に於ては道路及道路の附屬物とは如何なるものを指すかと謂ふことが明瞭でなかつたので本令では先づ道路の定義を下し、道路と道路の附屬物とを其の性質に從つて區別し、道路の附屬物には道路に關する規定を準用することになりました

二、私權の制限　道路を構成する敷地其の他の物件と私權との關係にては從來規定がなく、謂所公物不融通性の通念に從つて之を取扱つて來たのでありますが斯の如き事項は明文を設け疑義の餘地なからしむる必要があるので本令に於ては所有權の移轉又は抵當權の設定若くは移轉を除くの外、私權の行使を禁ずることを明瞭にせられたのであります

三、新に道路、道路附近の土地又は道路の附屬物と爲るべきものに關する法の適用　道路は原則として供用開始を俟つて始めて公物としての法令の適用があることになるのでありますが、新に道路、道路附近の土地又は道路の附屬物と爲るべきものに付ては道路の供用開始前と雖私法關係のみに委ぬることが出來ない場合が多々あるに拘らず道路規則には此の規定を缺如し、道路行政の運用上不都合が尠くなかつたので本令に於ては之に付必要な規定が設けられたのであります

四、道路の種類及路線の認定　從來の道路規則は道路の種類を一等道路、二等道路、三等道路及等外道路に分ち一等道路及二等道路の路線は朝鮮總督、三等道路の路線は道知事に於て之を認定し、其の他の道路は凡て等外道路として認定手續を用ひなかつたのでありますが本令に於ては道路の種類を四種に分ち、左の區分に依り孰れも路線の認定を爲す制度となりました

國道—朝鮮總督、地方道—道知事、府道—府尹、邑面道—邑面長

而して地方道、府道又は邑面道の路線は道内、府内又は邑面内のものに付て之を認定することが原則でありますが、特別の事情がある場合に付道外、府外又は邑面外の路線を認定することを得る途が開かれたのであります

五、道路の管理　道路規則では一等道路及二等道路は朝鮮總督、三等道路は道知事、等外道路は府尹、郡守又は島司が之を管理することを原則とし朝鮮總督の指定した府に限り等級に拘らず府尹を以て管理廳と爲す制度でありましたが、本令に於ては原則として路線の認定を爲したる行政廳を以て管理廳と定められましたので國道は朝鮮總督、地方道は道知事、府道は府尹、邑面道は邑面長に於て之を管理することに依り、尙例外として府内の國道及地方道又は府尹が府外の府道の路線を認定した場合に其の府道の路線と國道又は地方道の路線とが重複するものも府尹をして之を管理せしむることゝなつたのであります

六、道路の區域の認定　道路規則には道路の區域に關する規定を缺いで居たのでありますが本令に於ては道路に關し管理廳が種々の權限を行使する場合があるのみならず一般民衆は道路敷地に對する私權の制限、附近地に於ける行爲の制限等があり或は又附近地に義務を負はしめらるることがあるので道路の區域を認定する制度が設けられました（つゞく）

漁船發動機設備の
補助申請手續
各道への通牒内容

朝鮮に於ける漁業經營費の低減を計り斯々堅實なる發達を期するため本府では、昨年十一月六日發布された朝鮮漁業經營費低減施設補助規則第二條第一號（漁船用重油發動機の購入及び据付に關するもの）の施設に對する昭和十三年度補助申請の取扱方針を左の如く決定、各道（忠北を除く）知事に左の如く通牒を發した

一、既に製作工場と購入契約の締結を完了したる機關の申請書は速かに之れを取纏め調書添附の上進達すること、更に爾今製作工場と購入契約を締結する者の申請書は契約締結後提出せしむることゝし、之が申請の都度調書添附の上進達すること

二、申請書には補助規則第四條の規定により添附すべき書類中事業計畫書、豫定經費明細書のみを添附せしむること

三、申請書、事業計畫書及豫定經費明細書は正副二通を提出せしめ、事業計畫書中「その他參考となるべき事項」欄に左の事項を記載せしむること

1、機關の購入契約年月日

2、漁船を新造し之に機關を据付けんとする場合は、該漁船が既存漁船の代船なるや否や

四、本府は右申請書に基き之を詮議の上、補助豫定者を内示すべきに付内示を受けたる者に對しては至急添附書類の爾餘書類の提出をせしむること

金組聯合會の餘裕金綽々

金融組合聯合會の資金潤澤は昨年末以來注目に値するものあり、昨夏の銀行借入金を着々償還した上本年に入つては餘裕金の殖銀預けに轉じてゐたが最近に入つても引續いて潤澤で四月初に於ての殖銀預けは二千四百萬圓に達してゐる、例年四月に入れば肥料資金其他から收縮に轉じてゐるが、本年は農村の好轉からこの動きが鈍化してゐるものゝやうである

簡保契約狀況

朝鮮簡易生命保險の三月三十一日現在に於ける契約總數は百二十二萬六千二百件、其の保險金額は二億三千百五十九萬圓であるが、其の一件平均月額保險料は一圓となつてをり同保險金額は百八十八圓八十七錢である、尙人口千人當契約數は五十五件八となつてゐる

電氣資材對策の專門委員選定

鋼、送電線、鐵線等電氣關係の資材不足は愈々憂慮すべき狀態にあるため電氣協會では二日午後より理事會を開催、同問題に關し慎重協議を遂げた結果、更に專門委員を選び具體的に協議する事となつて次の諸氏を委員に選んだ

西電合同　永木常務▲京城電氣見目常務▲金剛山電氣鈴木▲朝鮮送電佐多取締役▲[illegible]▲京電末松▲南電中井

而して各專門委員會は四日午後一時より[illegible]見積案を練る豫定であるが、共同購入案、各社合理的配給案等が議題に上るものと見られるが、何分肝心の資材供給其のものに於て供給難にあるため、この對應策は注目せられる

現代戰と國防
武力は最後的手段
朝鮮軍高級參謀　岩崎大佐談（五）

尙　現代戰の特質として吾人の特に注意すべきことは今日の戰爭は平時より繼續的に行はれて居ることであります、即ち經濟戰、思想戰、外交戰の如きは利害相反する國の間に於ては常に火花を散らして居るのでありまして、武力戰は國際間の紛爭解決の爲に如何にしても手段方法がなく已むなく最後の手段として展開せらるゝのであります

從て今日の戰爭は宣戰布告なく何時の間にか戰爭狀態に入つて居るのであります、滿洲事變、エチオピア遠征、西班牙の内亂、支那事變は其の例であります、ソ聯邦の如きは此間の消息を良く辨へ、將來戰は宣戰布告無くして行はれるからとて國境に配置する軍隊は平時より戰時編成を採り、其の兵力を強大にし戰略展開を終り何時にても戰爭行動に移り得るやうに準備して居る次第であります

以上お話し申し上げた點は現代戰の極くあらましであります、翻つて我が帝國の現狀に想到致しまするに肇國以來帝國の國是は八紘一宇、皇道世界光被であります、此の大理想此國是は肇國以來今日に至るまで君民一體となり一世々々相承して來たものでありますが、今や此の國是は國際の上に具現せられ着々として實現せられつゝあるのであります、滿洲事變、支那事變等は此國是遂行途上に現はれた波紋にしか過ぎません、然るに歐米諸國の中には帝國の此の行動を目して帝國主義的侵略行爲となし利己的立場より帝國に之を妨害せんとするものあることは誠に遺憾に堪へない次第であります、帝國が今や東亞の安定勢力として[illegible]に乘り出すに於ては今後國際間の摩擦は益々激烈となるべく之が解決の手段として戰爭に訴へる場合少しとしませぬ況んや今次支那事變は國民政府の排日抗日政策に依り長期作戰の狀態に移行、其の過程に於ては或はソ國其他の國の戰爭參加を見ることなきを保障することが出來ない現狀にあります

之を以て觀に申し上げました現代戰の特質に照らし、吾々國民は此困難なる戰爭を克服し、帝國從來の國是を貫徹する爲一段と結束し產業に經濟に、外交に特に思想に有ゆる部面の戰ひに萬遺憾なからしめ以て戰爭の重なる要素たる武力戰の遂行を容易にし戰爭の結末をして有効且つ偉大なる効果を擧げしむる如く努力することが肝要であると信じます、特に朝鮮半島は帝國の大陸發展の爲の兵站基地であり作戰に輸送に、補給に兵要地理上極めて重要なる地歩を占めて居る反面に於て敵より武力並に思想兩方面より攻擊せられ易き立場に置かれてあります、之を以て半島在住民は國防上内地に比し一段の緊張と覺悟とを要することと對處せねばなりません、之を以て私の講話を終ることに致します（終）

世界の動き
蘭領東インドの動向

【東京特電】英のシンガポール軍港の完成に關聯し蘭領東印度の動向が如何になるか?は我が南方問題の重要性がますます昂まることに關聯して我國の等しく注目するところであるが、最近蘭領東印度よりの消息通の語る處によれば

蘭領東印度を統治してゐる和蘭人の考へ方も表面は一つに英國に接近しこれと共同步調をとりつゝあるが如く見るも其の内部の情勢を見るに必らずしもイギリス依存とのみ見ることは出來ぬ、和蘭の政治家中にもエチオピア問題に對するイギリスの態度を見てから、英國頼むに足らず」との感を與へ從來の如き英親善政策のみにかたよらず獨國とも或る程度の提携を爲す必要ありと主張する向もあることは甚だ注目すべきことである、それかあらぬかシンガポール軍港の完成に際し英國政府は和蘭に對し軍港完成記念として軍艦一隻の寄附を求めたのに對し和蘭政府がこれを拒絶したことはその他の理由あるにしても上記の動向に關聯して注目すべきことである

“遺骨リレー”
戰死部下の遺骨を背負つて
淺川部隊長の奮戰

【臨汾にて大津特派員發】山西南部戰線の東源高地で赫々たる武勳を樹てた淺川部隊の淺川良一中尉は嘗て部下に向つて「若し君等が名譽の戰死を遂げたら骨は俺が拾ひ俺が背負つて諸君等と一緒に突擊する、俺が戰死したら君等の背に乘つて指揮するぞ」と上官と部下の間に誓ひ生死一如の約束が出來てゐた、だから部下の森正少尉（本府勤務）も高島政雄少尉（全北金堤石川縣農業會社勤務）も、一騎當千の猛者どとこの陣地を突いても捲き起つたのだ去る二月廿四、五、六日の東源高地の戰闘で高島少尉は突擊の姿勢のまゝ壯烈な戰死を遂げ、部下〇〇名も亦壯大な戰死を遂げた淺川中尉は生死を誓つた部下勇士の遺骨を約束の通りに白布に包んで背中に背負つて、各戰線に出動し勇士の英靈とゝもに陣地に突入したことも幾度か・生殘つた森少尉以下の兵士は弔合戰の意氣に燃え、遺骨を護つて討伐戰に奮戰する壯烈な姿は小林部隊の語草となつてゐる

淺川中尉は小林部隊と連絡のため三月二十八日午後四時臨汾に入城したが中尉の背中に高島少尉以下二十勇士の英靈が靜かに眠つてゐた、中尉は要務が終るや休む暇もなく、白骨を背負ひ殘敵討伐戰のため〇〇方面へ夕陽を突いて勇躍出動した

「私が遺骨を背負つてゐることは私の責任です、そして生前部下と固く誓つた約束の一部を果してゐるのです、私が死んだら森少尉が背負つて呉れます、生ても死んでも私の部隊の全員はいつでも仲好く敵陣へ突入するのです」と感慨深い面持ちで語り、さらに記者の質問に答へて

「森正少尉ですか、この人は朝鮮總督府に勤務してゐた、確か内務局とか聞いてゐた、水原高農の出身ですが、とても勇敢な少尉で日頃は默々としてゐるがいざ戰火を交へると別人の様になる人だ、東源高地の激戰で私をよく補け、高島少尉と協力、第一線に起つて兵を指揮し、天晴れな

奮戰振りて した、その戰闘で森少尉は敵陣に突入し、支那兵を斬りまくつたので自慢の軍刀も滅茶々々になり、役にたゝなくなつたので、新しい軍刀が届くまで敵の青龍刀を腰に差してゐます、本府では土地の調査をやつてゐたらしく、地圖や道を探すことが非常に上手なので、常に尖兵隊長となつて最前線に飛び出してゐます、高島正雄少尉は東源高地で森少尉と協力して奮戰し、二月二十五日午後四時十分再度の白兵戰で敵陣に飛び入り、敵を斬り伏せる時、右大腿部を擊たれ、次いで左大腿部を擊たれ、深傷のため一度ドット倒れたが猛氣な少尉は四つ這ひになつて敵に肉迫し迫り來る敵に一刀浴びせんと軍刀を振り上げた瞬間刀の

柄をかすめ て首に貫通銃創を受け、壯烈無比の戰死を遂げました、高島少尉は過ぐる閻河村や娘子關の戰闘でも奮戰して負傷、三度の激戰で護國の鬼となりました、惜しくてなりません全北金堤の石川縣農業會社に勤務してゐたと思ひます」

東邊道の滿洲鑛山
滿洲重工が開發
鐵鑛百卅萬噸を採掘

朝鮮工業協會への情報によれば日滿鐵鋼增産計畫は時局の變化に伴ひ過般商工省、對滿事務局、企畫院等の間に檢討が試みられた結果昭和十六年末まで日滿支を一體とする鋼材年〇萬噸生産案が樹立され、これに要する鐵石は一千三百五十萬噸とされてゐるが、この鐵石供給については日滿支の各鑛山を總動員するも相當の困難な事情にあるので、鮎川滿洲重工業社長は[illegible]大栗子溝にある東邊道一帶の鑛山開發資源配給を急ぐことゝなつた、右採掘は十七年末[illegible]百三十萬噸を採掘する計畫であるが、鑛山會社では本年秋までに運搬坑道を掘り採掘を開始し山元貯鑛とし明年の解氷期をまつて本格的採掘に着手、山元より輯安の對岸の滿浦鎭まで運搬々出するもので、五十萬噸中三十萬噸は本溪湖、二十萬噸は撫順、鞍山向けとするはずである、しかして同鑛の埋藏量は七千萬噸と推定され品位の點より世界無比の製鋼用鐵鑛石とされてゐるだけに、將來より大規模の採掘に着手する際は滿業では一千萬圓程度の資本金で獨立した採掘販賣會社を創設する意向を有してゐる

マドリード空爆
フランコ軍飛機

【マドリード三日同盟】フランコ軍飛行機は三日午後六時より二時間に亘りスペインの舊首都マドリードを空襲し猛烈な爆擊を敢行した、爆彈は市中各建物に命中し多數の建物を破壞した

物色買繼續

引續き物色買が續出してゐるが一般は清算の小甘動に商内薄く持合を脫しない▲特殊製鋼、[illegible]三倍增資發表に暴騰後持合つてゐたが本日は利喰物に新七〇圓五と一服中山製鋼、入六圓五の一圓高と[illegible]▲人絹株低調、鍾紡は朝來下押しを示してゐたが引續き不振に三五圓入と一圓方安い▲日本大豆は三倍增資說に[illegible]

夕刊後の市況

大阪短期引[illegible]

銘柄	値	比較
大新	九圓二一	不變
新東	一六五圓六	不變
鐘紡	二七〇圓五	四高
滿鐵	八六圓二	一高

◇橫濱生糸後引　當　七八六　先　七九六

◇神戸人絹後引　當　七三七〇　先　七七〇〇

阪急、巨人軍大野球戰

前奏曲

白衣の勇士に捧ぐ この豪華なる球譜

九、十兩日に亘り二百餘名招待

本社招聘による巨人軍、阪急兩職業團の京日杯爭奪大野球戰に雄飛する人氣に迎へられて愈く來る九日（土）十日（日）の兩日、陽春の太陽の映ゆる京城球場に一大熱戰絵卷を繰展げ全半島の野球ファンを熱狂させるが、本社はこの大野球戰を一般觀客に贈ると共に皇國日本の爲に北支の原野に勇戰苦鬪しながら輝ける名譽の戰傷を負ひ陸軍病院に靜養中の白衣の勇士二百餘名を兩日に亘つて招待春の半日を心行くまで野球の陶醉境に導き慰問することになつた【右の座席は一塁内野側に「白衣の勇士招待席」を設けますので一般觀客は御注意を願ひます】

宮眞 上からスタルヒン、前川、青柴三投手

後樂園から西の宮、甲子園と連れて行つて健鬪する自分の投手振りを見せて母を喜ばしたさうである
この外に今年から入つた熊本工業出身の左腕川上投手がゐる川上は昨夏甲子園で中京商業に打たれたが、その秋の神宮では見事復讐して中等學校投手中の怪投手をして巨人軍に望まれて入つたものでその活躍は期待され巨人軍投手陣を容して夫々獨特の投球振りによつて阪急軍を打ち取つて行かうとする策戰に對し阪急はどこまで研究が積れてゐるであらうか

兩軍の投手團

【その二】巨人軍の陣容

つぎに巨人軍を見るに、既に臘月に於ける春期練習を終へ目下九州各地に練習遠征中で朝鮮遠征は體力の練磨と實力試驗の試金石とも見られる、昨年喜ビカ一の澤村投手を軍隊に送つて、時岡投手陣の實力を減殺したと傳へられるがこの澤村投手の入營は巨人軍投手陣に大きな衝動と反撥力を與へ練習期日數日前にスタルヒン、前川、成田、青柴などが揃つて藤本監督が全力をあげてコーチをしたといふ張り切り方で全選手の結束振りは瞠して見るべきものがあり、二、三選手の入營は十分に補はれ、これに數名の新人選手を加へて昨秋リーグ戰以上の實力があるとさへ、消息通は見てゐる

投手陣第一線を承るものは先づスタルヒン、前川投手で、サウスポー成田投手は昨秋のリーグ戰で豫想以上に活躍し東京リーグの第一位打者を以つて任ずる好打者連を緩球で打ち取り、各チームはこの緩球を如何にして打つかに就いて大問題となつてその研究をして[illegible]藤本監督は春の練習で成田投手の[illegible]とされる速球を練習させたさうであるから[illegible]の阪急も惱まされるであらう

青柴投手は昨年健康を害し、[illegible]なかつたが、本年は既に健康を恢復してゐる、數年前までの[illegible]といへば關西の球界に鳴らしたもので、技術も圓熟して、本年に入つてから返り咲きしたと云はれてゐる、主戰投手スタルヒンも、愈よ圓熟し彼の長身を利用して投げ下す速球に緩球を加へそのコントロールも滿點に近い、イーグルス時代の河野監督は他日スタルヒン時代を畫するやうな大きな素質があると期待してゐたがその時が[illegible]この春の練習に現はれて來た、今回京城球場に於ける阪急との一戰によつてその實力を示されるものとして聯盟各チームは興味と注意がひかれてゐるのは當然のことである

前川投手は流石に藤本監督の秘藏兒だけあつて、試合に慣れ、野球を知つてゐることは聯盟中彼の右に出るものがないとさへ云はれ、彼の試合振りは落付き拂ひ寧ろズルさうに見えると云ふ人もあるが、[illegible]選手ばかりの集りだと云はれる巨人軍中の模範選手と聯盟幹部は折紙をつけてゐる野球とは關係はあるまいが彼は又親孝行者で先年母親を

京城實業野球 一齊に練習開始

新人は十日から整備

五月初旬より始まる春季實業野球リーグ戰を控へて、鐵道、殖銀、京電は各所屬野球場、府廳は京城球場、遞信は總督府前歩兵隊跡で一齊にウオーミングアップを開始した、十日過ぎ新人を迎へ陣容を整へて本格的な練習に入る筈である

日比拳鬪試合

【東京電話】全日本アマチュア拳鬪聯盟大日本アマチュア、レスリング協會共同招聘のフィリッピン拳鬪、レスリング兩チーム監督各一名拳鬪選手五名レスリング選手四名はいよ〳〵來る十八日マニラ出帆五月一日神戸入港の日本郵船加茂丸で來朝、八日甲子園において舉行される日比對抗試合を皮切りに東京、名古屋、京城で夫々開催されること〻なつたが京城における試合スケジユールは左の如くである

◇二十一日午後六時三十分日比拳鬪（京城球場新設リンク）

慰問の旅から（五）

飛行機で杭州へ

中樞院參議　張　稷　相

【第五信】南京の皇軍訪問を終了へて軍部の好意によつて杭州まで飛行機の便乘を許された[illegible]の開けた平野と思へば問違ひない、杭州は支那蠶寶地帶の中心地だと聞いたが成ほどと肯かれる、車中特兵から戰況を聞き午後六時頃九時間を要して杭州に到着、直に○○部隊長その他關係各方面を訪問し慰問の辭を述べ戰跡を訪ふたが、杭州に來て始めて第一線らしい氣分を味つた、行軍の兵士の顏も緊張してをり附近に敗殘兵が出沒し湖州への連絡も絶たれ傷兵が後送され機關銃や大砲の音も聞へ、飛行機の爆擊も附近まである模樣で錢塘江は危險だとのことであつた十六日上海に引返へす豫定のところ便乘が出來ず止むなく雨の杭州を視察したが西湖を中心とする景勝は絕舌の盡すところでない、岳飛墓や中海上人の修業したと傳へられる靈隱寺を見たが背景をなす裏山一帶には最新式の陣地を構成してをり支那側の戰備を物語つてゐるが杭州は支那軍が六十萬元を提供させて退却したゝめに市街には何等の被害もない、尙は自治委員會も皇軍の宣撫班の活動により逸早く平常に歸し人口百萬の都市に廿五萬人の支那人が復歸してゐる、浙江財閥の本據を視察し十七日上海に引返し十八日は自動車を驅つて蘇州の地を訪ひ十九日正午上海を出發して歸國した、中支の戰後經營に對する感想その他については何れ拜眉の上に讓り最後に所感を賦して慰問行の通信を打切ります（上海丸にて十九日張稷相）

◇

自北至南一線連　皇軍到處敵無前

西湖風景曾多聞　錦繡江山別有天

證券業取締法

免許料は五十圓

【東京發】株式現物店取締りを主眼とする有價證券業取締法は愈よ近く實施せられることになり、目下商工當局でこれが施行令の具體案を練りつゝあるが六月か遲くも七月には同令を公布施行すること〻なつてゐる。尙、同法中の免許料及び保證金の如何なる程度とするかは正式決定を見るには至つてゐないが、大體次の如く決定するものと見られてゐる

一、第二條により『有價證券業を營まんとする者は命令の定むる所に依り主務大臣の免許を受けるべし』こと〻なるが、この際は第四條に依り、免許料を納めなければならぬこの免許料の額は五十圓とすることに內定してゐる

一、第七條に依り『有價證券業者は命令の定むる所に依り當局に營業保證を供託』せねばならぬがこの營業保證金の額については最低五百圓より七百圓、最高五千圓より七千圓の範圍內で未だ決定を見てないが、大體その營業內容に依り次の如く二大分類せんとするものである

（イ）勸業債券等の如き賣買業者にして株式現物店と認むるを得ざる小證券業者は保證金を最低五百圓（或は七百圓）から最高二千圓程度までとして二、三の等級に分類し、それに應じた額を定める

（ロ）所謂株式現物店は、最低一千圓（或は二千圓）とし六大都市その他地域別又びその內容別に三四の等級を設け株式現物店を分け、その等級に應じた額を供託せしめる

外國商社の後退は必至

三外油は臨休

【東京發】北支幣制の確立に伴ひ同地に支店を有する外國商社の商權は多大の影響を受け、アジア、テキサス、スタンダード三石油會社の臨時休業、英商パーナモント化學工業販賣店の閉鎖等が傳へられてゐるが、その他の一般外商も殆ど開店休業に近い取引閑散のため香港方面で期待すべく取揚げ準備中のものが相當ある、殊に新政權下に於ける北支羊毛買付の統制のため從來同取引のヘゲモニーを握つてゐた外商はその苦境打開の見地から、政府筋に政策緩和方を要請してゐる狀態であるが、一般外商の意向は新法幣に對して決して非協調的のものではなく寧ろ華商側の轉商に追隨して新幣制を支持せんとしてゐる模樣である

愛國朝鮮展に

刑務所製品出品

來る七月十九日から廿日間本社主催の下に東京日本橋高島屋で開催される愛國朝鮮大展覽會に對し本府では躍進朝鮮の文化產業紹介の意味で京城西大門、平壤、新義州、海州等各刑務所の作業製品を選定出品せしむること〻なつたその出品物の主なるものは高麗燒、螺鈿漆器、捺染物などである

無電台

公債や春爷の投稿歡迎・十五字詰四十五行以內・編輯局無電台宛・保紙上匿名は隨意なるも必ず住所氏名明記のこと

「交通保安課」へ

「交通機關を防げ」といふ標語により警察官が交通整理で取締りに大活躍となつてゐるのに一般大にその勞を多としてゐる

だが、餘りに規則をタテに機械的な處置をとるのは如何なものであらうか京畿道警察部保安課長に多少の手加減を以て公衆の利便をはかられん事を望みたい次の事實に記者の目擊せる所である

◇

三月廿日午後六時頃播門里に停留場行のバスを待つてゐると、二五六□の道廳自動車が飛んで來てとまつた、車內から部長二名、巡查二名が下車し直ちに自動車取締りを初めた

此の播門里は府營の道と播平道路の分岐點だから自動車の來往も頻繁である、すぐ播平よりバスが來た「ストップ」を命ぜられ、運轉手免許證調査、乘客定員二十名に對し廿三名をのせてゐるとて、巡査が口汚く罵つた。運轉手は客が是非といふものですから——と哀願すれば、その客はドイツだ引きおろせといふ調子であり特高座席にすわつてゐない三朝鮮人に直ちに降車させられ目玉を喰つた。定員外は正しく規則違反だらう、しかし汽車も汽船も國營なら定員外も許められぬ、市中電車バスの如きいつもの事である、淋しい田舍道を急用で行く人がバスに乘せて貰つたからとて、大殺バスに二三人餘計に乘つたからとて、そこに何の危險があらうか、杓子定規とは此事である

◇

トラックの運轉手席に人を便乘させたもの三四台、これにいけない、英油商事のトラックに薪を積んでゐると叱られるものあり、日く何々で總ちバス、トラック、タクシーが停留してゐた、少しも警官の見解に反した事ある運轉手は、昨一日午前九時警務部出頭を命ぜられてゐた

取締りの部長二名はさうでもなかつたが、巡査はヒドク不遜で、『免狀取上げ』を以て威嚇してゐた、今少し可憐に、今少し同情を以て當つたらどうだらう、私は思ひ切場所の展開に三十分許りを知らぬ內に過したが、斷じて好感を取締官にもてなかつたので、ある（中島生）

家庭

外人のやる洗濯法をご參考して下さい

∴きれいに白く仕上ります∴

外人 でも勤勞生活をしてゐる人達は女中も雇はず主婦自らがえい〳〵と家事を切盛して何から何までやつて居り、しかも社交でも娯樂でも人一倍よろこんで參加するといつた様子です　洗濯なぞ白いものを習慣的に喜ぶので隨分骨も折れるだらうと思ひますが重寶な電氣洗濯器の設備等あるのは外國だつてまだ一部で、あとは矢張りコツ〳〵と私達のやうに手で洗濯してゐるのが多いのです　けれども要領がよいといふのか昔から眞白いものを澤山使ひつけてゐるせいか、彼女等は實に山なす洗濯を鮮かに上手にやつて居ります

◇……◆……◇

まづ 一週のうち何曜日がホワイトワッシング、白いもの、洗濯日ときめておきます　前晩洗濯ものを集めて水につけておきます、翌朝に洗濯ものが樂に入る大鍋に（石油の空罐を利用するとよろしい）石鹸水を作り水につけておいた洗濯ものをざつと絞つて鍋に入れて火にかける。グツ〳〵煮沸して來たら大きな箸のやうな棒で中の洗濯ものをまぜ返し、つゝきかへしながら二三十分煮て火から下し、蓋をして可なり冷めるまでそのまゝ蒸らしておきます

◇……◆……◇

かう すると洗濯もの、汚れはすつかり出てこすつたりする以上綺麗になりますからあとはたゞゆすぎをよくしさへすればよいのです。それから私たちが西洋洗濯と呼んでゐるあの洗濯屋の仕上げのピンとなつた美しさは、かうして洗ひ上げたものを最後のすゝぎの時に水に少量の澱粉を入れて布に清涼な感じを持たせ、コンスターチ、或ひは銀ショーフを水溶してこれに茶匙半分位の臘と西洋ローソクを少々削り入れて火にかけ、糊にもどして熱いうちにて濾し、布を浸してしぼらずそのまゝカラリと晴れた陽に干します　臘を入れるのは白い色をくつきりさせる爲でローは仕上げのアイロンのすべりをよくする爲で共に美しく仕上げる秘訣です

◇……◆……◇

かく て一度すつかりよく乾かしたものを霧をふいてしめらし、アイロンをかけるのが又一役といふ事になりますが、一度洗濯からすゝぎからやつてしまふのでなく、時々間をおいてやる仕事ですからその間に靜かな他の仕事をしてゐれば疲勞する事もなく…

ぎんなんの酒むし

ぎんなんはお酒の肴に一寸乙なものです、まづ鬼皮をむき、胡麻油でさつと揚げると薄皮がむけ、きれいな青い肌が出ます　これをに入れ酒と醤油少々、味の素をまぜて、御飯蒸し器で蒸し、汁につけたまゝすゝめます　これを串に刺して、ちよつと焼目をつけ小皿に盛つてすゝめても美味しうございます

春の生花

〃いちはつ〃　安達湖花

・手帳・
サラダ油代用には

洋風の料理にはマヨネーズソースやドレッシングをよく用ひますが、これを作るに必要なサラダ油は割合に高く、外國製品だと輸入しに澤山の滋養も片づいてしまふといふわけであります

制限で非常に高價ですから家庭料理には向かないが、その代用として安い大豆油を利用し、卵の黄味一個に鹽少々、酢大匙二杯、大豆油コップ一杯の割合で、徐々に攪まぜると立派なマヨネーズが出來ます、春から夏へかけて季節の野菜を和へて頂きませう、經濟で滋養も豊富なものです

厄介な水虫
輕いうちに手當のこと

水虫は春から夏にかけて出る皮膚の病で、一度かゝるとなかなか治りにくいものです、はじめは手や足の指の間の皮膚に白い色の粟粒が出來て、ついでそこが剝げて來ます、こんな時には痒くも痛くもなく、知らずにすぎてしまふものですが、進んでくると水泡が出來て耐へられない位痒くなるのです、そして水泡がくづれてだん〳〵擴がつて來ますそこへ化膿菌が入ると、炎症を起して一層痛痒くなり、赤くじく〳〵して來るのです

輕いうちに三パーセントのサルチール酸アルコールを毎日一二回位塗つておくと、まもなく痒みも去り、表皮も剝げてきれいになりますが、痛痒くて耐へられない位でしたら、藥局で硼酸水をつくつて貰ひ、之をガーゼに浸けて固くしぼり、患部にあてゝ繃帶をして消炎法を行ひます、そして痛みや痒みが薄らいだら前のやうに三パーセントのサルチール酸アルコールを毎日一二回位づつ塗つておけばやがてすつかり治ります

色の落ちない正しい洗ひ方

〃國旗は常に淸らかに

日の丸の國旗は常に淸らかに鐵さぬやう心掛けませう、事變以來國旗掲揚の機會が多いので上手に手入れしないと色が褪せたり、黒づんで來たりいたします

……◇◆◇……

國旗はどんな大きなものでも、洗濯屋へ出さずに家庭の主婦が自分で洗ふ處に意義があるので、正しい洗ひ方を心得ておいて頂戴い、綿製、モスリン、木綿等地質によつてそれ〴〵洗ひ方が異ふし赤い色の褪せ易いものはうつかりすると使用出來なくなります　赤い色が落ちるかどうかを調べるには白い布の上に載せて、上から濡れタオルで壓しつけて見ると色の落ちるのはすぐにしみ出るから洗ふ前に微温湯に酢酸を少量混ぜた液に二時間ほど浸しておけば色止めが出來ます

……◇◆◇……

國旗の汚れは主に風雨や油煙に當つて採けたもので油や埃と一緒ひ揮發油では落ちません、木綿ものは極くぬるい水（一たん沸かして冷ましたものがよい）に良質の石鹸を泡立てて布を半日ほど浸してから、洗濯に盥一杯の水にアンモニヤを四、五滴たらした液にしばらく浸けモスリンは石鹸液を嫌ふから浸しておかずにそれ〴〵マルセル石鹸液で洗ひ、白地は先に採洗ひして赤地は輕くつかみ洗ひをします、白地と赤地を一緒に揉んだり板に擦つたりしてはいけません、乾いたら霧を吹いてアイロンを掛け、特定の箱に入れて防虫剤を四隅におき、國旗と明記しておくことです

靑春の課題

標準型心臓娘

エッチ美粧院　鈴山須惠子さん　㊤

「先づ顔と手をお洗ひになつて顔から頸にかけてたつぷりとクリームをすり込んで下さい、その上でよく石鹸で垢を洗ひ落して下さい　初めに湯を用ひて最後に冷水を必ず用ひることを忘れてはいけません、皮膚の氣孔、毛穴をひきしめる役目ですからこれだけは習慣として絶對的に守つて下さい、それから頭髪にはパーマネント・ウエーブ、爪にはマニキュアをおわすれなく、かうすることは貴女のお美しさを一日多く保ち得る第一の秘訣で何時までも〳〵若々しく樂しい人生を送れます」

……◇……◇……

女 と生れて我が身のより美しかれと一日も祈らぬ者があるであらうか、洋の東西を問はず、文明の高低によらず全世界の女性の共に願つてやまぬことである、この時世の波に乗つて出現したのが所謂角々におしやれお孃さんや有閑マダムなどを盛んに吸收してゐる〇〇美容院、××美粧院である、青春の留盤に吸々としてゐるこれらの「青春追及隊」のおしわを延ばし、こてをかけてゐる美容師の青春や如何？と府大門通り五丁目エッチ美粧院を訪ひ、マダム林さんに紹介してもらつた麗人が鈴山須惠子さん、芳紀正に二十一歳、何となく茶目氣のあるピチ〳〵した娘さんだ

「あたし幼いときは福岡で育ちましたの、これでも黒田武士の血をひいてゐるのよ（しかしエヘンとは、いけなかつたです）それから下關の安部商女を卒へて昭和十年の春こちらにやつて來ましたからもう京城にも滿三年になりますわ

來た時はたつた一人の從兄の方をたよつて來たのですが、すぐに内地に歸つてしまつたのでわたし一人ぼつち、今のお仕事に女學校時代からのあこがれで同じ職業婦人としても何か獨立的技術が習ひたかつたものですから……勿論このことはお嫁に行つたつて續けて行くつもりよ、お嫁に行つたらお仕事させないなんて少くとも妻に對してそんな無理解な男の人の所へなんか絶對行かないわ（ヒヤ〳〵）」

お つそろしい鼻息だ、ゆめ〳〵彼女の夫となつて尻の下に敷かれぬやう、しかし仲々元氣があつていゝ、このあたるべからざる意氣を以て彼女は戀愛觀を一くさり披露したです

（ワーイ、助けてくれ、心臓が跳出しさうだ）それから今まで戀をしたことは二三度はおぼえてゐますが、もうその後は……（メアー）

あたしのハートのお眼鏡に叶ふ男の方は先づ朗かな人スタイルはスマートで、何やらたを作る趣味を持つてゐる人、それからサラリーマンでなくては困るわ、あたしも働くんですからチャン〳〵ときまつた時間に仕事をする人でなくては……、そのかはり少々の安サラリーマンでもがまんするわ、年は矢張り六から十くらゐ離れてゐた方がいゝわ、餘り若い人はなんだかたよりないんですもの、あたしお嫁に行つたつて絶對赤ん坊なんか生まないわ、子供だなんて……、いやだ」

▲…◇…◇…

唯 啞然として彼女の顔を見つめるのみ、何とよく動く口だらう、何とエゴイズムにこり固つた子だらう、このやうなのが所謂「心臓娘」といふのではないだらうか、さらするとさしづめ彼女などは典型的標準型どころである

「二年程前迄は令女界を續けてゐましたが此の頃はなにも讀んではゐません、本を讀むひまだなんてないんですもの（でも戀をするひまはあるのでせう）音樂は賑かなジャズ物がすき、でお店から近いのでよく『どるちえ』に行きます、好きなレコードをきゝながら香り高いコーヒーを喫る喫茶店の氣分つていゝものですね、映畫もすきですがどれぢやないといけないつてことはないんです、俳優は洋物ではボワイエ、日本物では江川宇禮雄と早見佐子、江川の物思ひに沈んだ時の表情など、とてもたまんないわ、あたしこれでスポーツ何もしきらないの、でもボートを漕ぐのは大好きよ、しかも全然の金槌でよ大膽でせう、小學校の時先生からパリの話を聞いてとても行きたく思つてゐます、今でも行きたい氣持は變りません、でも今は美容研究の意味でね、今頂いてゐるお給金殆んど使ふことゝないわ（疑つて困るでせう）それから壁掛けの博多人形を集めてゐます、たゞ何といふこともなしにね、好きな花はカーネイション、色はエンヂこれは主に洋服の色ですね、好きな流行歌は『リンゴの樹の下』『裏町人生』あたし新聞など殆んど讀みませんから最近の大きな事件だなんて何も知りませんわ」

パ ーマネントのかゝつた髪の毛を宵の春風になぶらせながら美しい唇から鉄氣焔を吐いてゐた彼女もこゝで一寸喋りつかれた形しつとりと汗ばんだ額のあたりに青春の輝きが匂つてゐるやうに思はれた、二階の窓から見下す南大門の大通りは自動車、電車のヘッドライトや、自轉車、人々のラッシュだ、何處かで彼女のきらひな赤ん坊の火のついたやうな泣き聲が聞えた

紙上病院
入院隨意

男性ホルモンの藥

【問】男性ホルモン含有劑は澤山あるやうですが最も効果的なものと注射藥一回分の値段とをお訓へ下さい（Ｙ・Ｔ生）

本田博士

【答】男性「ホルモン」劑は色々ありますが最も良く使はれてゐるのは「エナルモン」と次に所の男性「ホルモン」ではありませぬが「臓器及び組織細胞成分を體内に輸入すれば該臓器及組織機能に直接調節的刺戟を與へ機能を亢進せしめ臓器組織細胞機能再生の要因となる」と云ふ所謂宮川博士の「アウトホルモン」說に立脚し哺乳動物大動脈管の内、中層より抽出せる「アウトホルモン」を主體として作られたる「アークレミン」も最近高血壓症の治療及び豫防劑として良く用ひられるのであります、次の御尋ねの注射料は各病院で多少の差異があるので一概に御答へが出來兼ねます

老人遺尿症

【問】六十五歳の男子十數年來夜睡眠中遺尿をやつて困ります、殊に冬期は甚だしいのです、尤も青年期に淋病をやつて徹底的に治療が出來なかつたのと其結果尿道狹窄を起して居ます、家庭で治療方法がないものでせうか御明示願ひます（Ｋ生）

瀬戸病院長

【答】六十五歳位で遺尿は病的ですな、非常に老衰せる人は遺尿する事あるも六十五歳位ではそんなものではないのが普通である、精神の病氣がありませんかよく診察して貰ふとよい、尿道狹窄の治療の際膀胱の入口の筋肉を傷して弛緩させるとそんな事がある、尿道狹窄の有無に關せず尿道の奥の方の或部分に傷が出來ると尿を堪へる力が弱るからそんな事になる事がある、何れにしても專門醫の治療を要する

一流・當代 争覇戦譜

第八局

平手　△五段　大和久彪
先　▲四段　加藤富久

（圖は前回▲三五銀迄の局面）

持駒　▲加藤氏　銀
持駒　△大和久氏　桂桂歩三

▲同銀三四　△同銀　▲同角三四　△銀加二三　▲銀玉　▲龍三　▲と　△歩四　▲銀一七　▲銀四九　▲成八三　△玉成四　▲銀三　▲成三　▲金二　△角四　▲玉三　　15　銀　258　192　20引　233

（持時間各七時間）　累計（大和久氏　五時間三十一分／加藤氏　五時間十七分）

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
飛								香	一
				金	角	玉			二
歩			歩		歩	歩	銀		三
	桂	香		歩		歩	銀	歩	四
	桂	歩	歩			銀			五
	歩	歩	金	歩	金			歩	六
			金	角	歩				七
馬	と								八
			玉			龍		香	九

觀戰記　六段　飯塚勘一郎

猛烈な鍔競合ひ
後手敵の鋭鋒受け切るや？

重厚なる攻撃、前回の先手三五銀に、流石の大和久五段も稍々苦戰の趣で、靜かに此の對策を練つてゐたが、熟慮三十三分の後三四歩と挪つた、これなら當然敵に三四銀、同銀、同龍、三三銀の時、二三銀と襲撃されるは明らかな處であるが、それかと云つて三五同銀では同金と捌かれ、何程果が惡いるし、又手抜きして二四銀、同銀、二五金と捌かれては、矢張り足りない局面となつてゐる

此處で大和久氏も必死の防戰で極力敵を指し切りに導からうとして居るが、加藤氏も又强力な攻めに物を云はせて、徹底攻めて攻め拔からうとする意氣が見える、即ち銀の交換後、龍の威力を以て二三銀と挾撃形を取り、後手の四一玉に付一旦三九龍と退き、敵の八七とを持つて、再び三四歩と攻撃を續ける、後手四四銀と躱したのは致し方ない、次いで先手方は疾風の如き三三銀で、いよ〳〵敵の玉常に肉薄する、茲に於て大和久氏も防戰策を捨て、假然相打ちの構への下に七七歩成と決擊する、いよ〳〵局面は最後の鍔競ひとなつたが、加藤氏に成算あつてか、敵の七七歩成には構はず、三二銀成から、同も四二成銀と角を奪つて七三角と、息も吐かせず猛烈に寄り立てる

果して大和久氏が此の猛烈な加藤氏の鋒先きを受け切るや、否や

輝く二大制度を活かせ
運用を誤れば死法となる
江原道知事 金時權

【春川】志願兵令と改正教育令の輝く二大制度實施に當り金時權江原道知事は左の通り所感を語つた

聖戰既に歲を重ね明朗亞細亞の建設着々と進展されつゝある眞つ唯中に半島統治は史上正に劃期的な陸軍特別志願兵令並に改正朝鮮教育令が相前後して公布、實施されましたことは、苟も半島に在する者の特に滿腔の欣抃を禁じ得ない所でありまして、廣大無邊の聖慮畏々恐懼感激に堪へない次第であります、一視同仁の聖慮を體してこの新制度の實現に盡瘁せられた總督閣下の努力に對し衷心よりの敬意を表するものであります、曩に發せられました諭告に明らかなる如く朝鮮統治の目標は半島同胞をして眞に皇國臣民たるの本質に徹せしめ内鮮一體以て東洋永遠の平和に貢獻するにあるのでありまして歷代總督克く聖旨を奉體して鋭意治を圖られました結果文化日に揚り教育の普及と共に日本精神は大いに一般に徹し其成果は偶々支那事變に際會して愛國の至誠油然として全鮮に興り獻金に志兵に續發國民の赤誠は輝く内鮮所に燃え至誠凝つて天に通じ待望の志願兵制度の發布を見ましたとは誠に感激措く能はざる所でありまして日本臣民としての資格と光榮とを分擔することが出來、一死報國の決意を堅持しなければならない天與の好機に到來したのであり情す、右制度と恰も表裏形影の關係にある教育令に關しても時運と内鮮一體主義に基いて根本的なる大改革が加へられましたことは人的要素の保育涵養が凡ゆる國民活動の原動力であり、内鮮人同一法規の下に眞實の皇國臣民育成に一大拍車を加へられましたことは誠に欣快に堪へない所であります惟ふに善法備けり新制度布かるゝもその運用宜しきを得ざれば畢竟單なる死法に過ぎず、官民一般は生をこの聖代に享けたる仕合せを思ひ兩制度の眞精神に徹し之を實踐に移してその趣旨に副ふことは正に半島同胞無上の榮譽であり、重大なる責務であると思ひます時正に超非常時、新東亞の建設に邁進すべき帝國の重責益々加はらんとする秋愈々忠君報國の赤誠に燃えこの兩制度の眞精神に徹して皇國の理想を體し、相率ゐて皇道宣揚のために貢獻し奉らねばならないと信ずるものであります

歡喜全市に滿つ
二大制度祝賀ご記念植樹
意義深き日の仁川

【仁川】三日神武天皇祭の日の仁川の行事―朝鮮教育令改正、陸軍特別志願兵令兩制度實施の奉告祭は午前十時から仁川神社で官民各團體、諸學校の代表者約一萬名參列の下に嚴かに執行、永井府尹、二瀬仁川署長の玉串奉奠を終つて一同東方に向ひ橿原神宮、皇居を遙拜し皇國臣民の誓詞を齊唱、永井府尹の挨拶があつて式を終り引續き花町、敷島町の愛國、國防婦人會分區の軍機獻納資金の獻納式が行はれた、午前十一時からは桃山町公設グラウンドで恒例による記念植樹が行はれ、官民各團體代表、學校生徒等が多數參加して記念植樹式を執行、府尹の挨拶について愛國行進歌を奉唱、植樹の方法につき係員から注意を受けた後數百本の櫻を植樹、模擬店も開かれ非常な盛況であつた、午後は二時から二大制度の實施を祝ふ各學校生徒の旗行列が繰り出され、旗の波をうたせて市中行進、最後に仁川神社に參拜し朝日小學校で解散した(寫眞上は仁川神社における奉告祭、下は機關銃獻納式)

永同の行事

【永同】面では志願兵制度施行と朝鮮教育令改正の奉告祭を三日午前十時から大神宮で執行し引續き旗行列を行ひ、ついで大神宮境内で林業功勞者表彰式を舉行、記念植樹と祝賀會を催した

上簇改良
繭の增收に
忠北で拍車

【清州】忠北道における蠶繭の上簇法改良に關しては從來から當局で桔梗の施設と督勵を加へて來たが就中、十二年度には全力を傾注した結果その成績頗る良好で産繭の多收と繭質の向上により蠶業家の利益は多大であつた 即ち上簇法の改良により收繭率の向上、屑玉繭の減少を來し桑田肥培管理の勵行と相俟つて能率の增進を促したが本年は更に徹底的に勵行せしめ、たとへ上簇時における氣候不良等の惡環境に際會してもなほ充分優良蠶品種の特性を發揮せしめて忠北蠶繭質の向上統一を圖り、延いては優良生糸の生産增進に資せしむべく去る二日道蠶業講習所で郡蠶業技術員を招集の上、上簇改良、道境界における特別指導、繭檢定、稚蠶共同飼育普及、共同飼育、桑田實態調査の成績報告、枯損枝剪除、繭織實上等につき打合をなし萬全を期した

過去の上簇改良實績は蠶種一枚當共同販賣出繭數量も三齡繭以上四等繭以下が十一年には三貫七十五匁であつたのが上簇改良の徹底に乘り出した昭十二年は同じく六貫二百十九匁、即ち三百四十四匁增となり、蠶種一枚當上四等繭以上が十一年には六百三十八匁あつたのが十二年には四貫六百三十四匁あつて九百九十六匁增であつた

皇軍の勇敢さには今更ながら感激
北支ご南滿視察から歸つた
二瀬仁川署長語る

【仁川】二瀬仁川署長は去月十七日出發、北支、南滿洲各地を視察し、卅一日歸任し、左の如く視察談を語つた

先づ芝罘に渡り大連に行き天津に廻り北京の戰跡を視て更に滿洲を見て來た、北京、天津附近の戰跡は慘憺たる光景を呈し、帝國が如何に現地解決不擴大の方針をとつたかゞ覗へる、永定河の河畔には何時の間に造つたかトーチカが出來て、濁流逆卷く永定河の敵前渡河を敢行して應戰した皇軍の勇敢さには今更ながら感激した、しかも敵は天津、北京間の電線を切斷して約十萬の兵を集結して攻擊して來たさうである、皇軍守備隊の苦戰は言葉に絶し城壁の週圍は地雷だらけで激戰を物語る建物は未だに散亂してゐた、外人記者團が一文字山に視察に來た時も彈丸の雨を降らせたので驚いた外人は日本の應戰も已むを得ずとしてゐたとのことである、通州の慘虐は目を蔽ふものがあり、その暴狀は尼港事件も到底及ばぬものがある、しかし現在では日本軍のために治安は確保され皆これに信賴して業務にいそしんでゐる彼等の日本軍に對する信賴は大變なものだ、これから行く人がこの氣分をこわさないやうにしたいものである、他は何れの地も皆平和で樂土を謳歌してゐる風が見え非常に心强く感じた

インチキ金山でまんまと大芝居
七萬數千圓もの詐欺

【會寧】ゴールドラッシュの波に乘りインチキ金山を種にまんまと數萬圓をせしめ『してやつたり』とほくそ笑んでゐた魔術師も遂に感知る者もあるまいと思つてゐた實地當時の試驗鑛石スリ替への手段が、はしなくもスリ替へ現場を見てゐた採鑛夫の口から暴露されこの金山大詐欺事件が平和な國境會寧の街の話題を賑はしてゐる……同事件について會寧法院支廳小磯檢事は語る

目下の處なんとも申上げられぬが事件は大變複雜なやうであるから、近日當局に廻付されると思ふ、聞く處によると容疑者は地方の財力家であり殊に公職にもあり相當大きな問題だ

試驗鑛石スリ替へ
坑夫の口から惡事露見

會寧郡○○金山は數年前から市内居住

內 地人(特に名を秘す)某が金山鑛區の認可を受けてゐたがゴールドラッシュの波にこの際一儲けせんと内地の親戚としめし合はせ内地で買手を物色中の處、東京の某會社との間に話が進み會社は技師を派遣し試驗鑛石を採取せしめた、それを嚴重保管して持ち歸つたら問題はなかつたのだが、時間の都合で一夜を待つたため、山主某は技師が手をはなして某所に試驗鑛石を保管した事を知り

眞 夜中に近親者二名を派し試驗鑛石スリ替への大芝居を一幕打つた、さて、そのスリ替へた鑛石は同金山の鑛石とは比較にならぬ多量の含有量を持つ優秀鑛石で試驗の結果トン〳〵拍子に話は進み、昨年末七萬數千圓で賣買契約成立し、會社は本春早々から大仕掛に採鑛にかかつてみれば試驗鑛石とは似もつかぬ貧弱極まる含有量なので全々採算が取れぬことが判明し採鑛を中止して引揚準備にとりかゝつてゐる時、試驗鑛石採取に從事した一人夫が『試驗鑛石はまつたく同山のものでない、スリ替へ芝居しか〳〵』と、更に今日まで

口 止めされてゐたことまで遂一白狀に及んだので、インチキと知つた會社は遂に去る十七日同鑛山を閉鎖、同時にインチキ手品發見者を證人として會寧署に詐欺罪として告訴し内地に引揚げた、事件を重大視した會寧署では當時のスリ替へ犯人並に一大秘とばかり内地から馳け付けた山主の兄も會寧警察署に同時に拘引して目下嚴重取調べ中である

不心得者廿四人
未成年者の禁酒と禁煙
開城署の網に掛る

【開城】開城警察署保安係では未成年者の飲酒喫煙禁止が實施された一日午後六時半から十一時まで外勤巡査を督勵し横山主任指揮の下に料理屋、飲食店等を一齊檢索をした結果この網にかゝつた不良少年が二十四名あり、うち一名を檢束し、その他は嚴重說諭の上放免したが同夜府某中等學校の五年生は妓生の家で遊んでゐる處を發見された

忠北の飼羊場
設置場所決定

【清州】忠北道では綿羊增殖計畫に基づき本年度に一萬三千餘圓を投じて飼羊場を新設することとなり、候補地を選定中、丹陽郡内竹嶺頂上の國有地約五百町歩を貸下げて貰つて設置することに決定、五月六日頃配給される綿羊一百五十頭を全部同飼羊場へ送り込み職員七名を設置して試驗飼育のはずで十ケ年間に二萬頭に增殖の計畫になつてゐる、なほ現在飼羊中の百頭は清州、忠州、槐山三郡農會へ配付し農會へ貸付することとなつた

忠北の記念植樹
苗木市も賑ふ

【清州】忠北道では三日午後一時半から清州神社神苑で第三十八回記念植樹を施行、官民婦人等約五百名參加し、先づ金知事の挨拶後古江山林課長から植樹につき注意があつて各班に分れ、神社前池附近、神社裏、見晴臺にテウセンマツ、サハラ、モミ、ケヤキ、イチョウ等千四百餘本を丹念に植栽、終つて見晴臺で一同祈詰や正宗で乾盃を打つた、なほ郡廳前で開催された山林會支部主催の苗木市は非常な人氣を集め櫻、苗木、盆栽用苗木生垣用苗木等飛ぶように賣れ行き盛況を極めた(寫眞は金知事の挨拶)

江華で打合會

【江華】郡では一日午後二時から郡會議室で三日に舉行する志願兵制度及び新教育令改正實施記念祝賀會の行事について打合會を開いた

シネマと演劇

飄館 【仁川】四日より三日間(晝夜二回)▲新興大泉の音樂映畫、原作長田幹彦、監督鈴木重吉『庭の千草』渡邊はま子主演、佐藤男、築地まゆみ共演▲新興キネマ京都特作、監督堀田正彦『忍術太平記』月田一郎、田村邦男、甲斐世津子主演▲米國スリーンアトラクション特作『森林の女』▲京日、大每ニュース

教員の大異動 (三十一日附)

慶尚南道

【釜山】慶南道では左記の如く三月卅一日附をもつて學校職員の大異動を發表した(括弧内は新任地)

馬山普通校長(咸城普校長)池田芳榮、咸城普通校長(沙上普校長)山口伊、沙上普通校長(古縣普校長)坂田辰次郎、古縣普通校長(牧ノ島普訓)殷道勝、任普訓大加普訓兼校長(釜山第六小訓)前川角一、任普訓兼校長道視學(慶南學務課兼釜山普訓)杉田陸亮、任道視學兼釜山普訓兼學務課(釜山普訓)猪熊、海雲台普校長兼務を免す(水營普訓校長)森岡林兵衛、海雲台普訓兼校長(釜山普訓)田中毅、知世浦普校長兼務を免す(一運普校長)朴三龍、知世浦普訓兼校長(熊谷第一普訓)江草忠男、二班城普訓(奈洞普訓)尹炳石、奈洞普訓(泗南普訓)米山周藏、晋州第一普訓(大坪普訓)金庭水、大坪普訓(鄕北普訓)渡邊新吾、平居普訓(道調普訓)金士榮、道調普訓(晋州第一普訓)山口九坤男、大谷普訓(鳴石普訓)張吉明、鳴石普訓(晋州第一普訓)早籟一、晋州第一普訓(六秀普訓)金隆奉、勝應普訓(初南普訓)李行大郎、武安普訓(初南普訓)宋在植、初司普訓(金海第一普訓)宮島義勝、教授上の都合に依り囑託を解き西生普校教員を囑託(吉川普校囑託教員)金在先、吉川普訓(韓山普訓)藤谷正視、長木普訓(一運普訓)金義錫、一運普訓(山陽普訓)蟻川山賀次郎、蟹洞普訓(三山普訓)尹命岩、三山普訓(上里普訓)小森武、成明普訓(南明普訓)李福泰、南明普訓(南面普訓)横山保、昌原普訓(成明普訓)朴泰乙、成明普訓(昆陽普訓)岡部照己、三北普訓(東波普訓)李興仁、東波普訓(河東普訓)中原利雄、熊陽普訓(神院普訓)李永承、神院普訓(宜寧普訓)村山貫、鎭谷普訓(鳳山普訓)金在根、鳳山普訓(窯山普訓)周藤勝、大陽普訓(伽山普訓)金張植、伽山普訓(治爐普訓)前田英雄、熊洲普訓(双册普訓)許且範、双册普訓(熊陽普訓)北川哲、梁谷普訓(双柏普訓)金千秀、双柏普訓(岸昌普訓)河野一成、開東普訓(南面普訓)河部捆五八、莊佐小訓兼校長(入佐小訓)井上三郎、免兼校長釜山第七小訓(文山小訓校長)島田茂、文山小訓兼校長(固城小訓)谷本安夫、金海第一普訓(宜寧普訓)金師瑀、任小訓(蔚山普訓)山口義男、聖知普訓釜山高小訓(咸安普訓)高島忠雄、牧ノ島普訓(密陽第一普訓)堀米重資、釜山第六小訓(釜山第二小訓)高木龍文、▲京畿道へ出向釜山第六小訓原田トミ、咸陽普訓樋口正信、泗南普訓趙致成、安義普訓李蔚鳳、智水普訓曾秉鉉、釜山普訓金小鳳、晋德普訓李相燁、密陽第一普訓孫令順、長有普訓金信燮、▲平安南道へ出向東萊普訓黃有德、生林普訓李鳳煥▲平安南道へ出向龍德普訓安珍相、横川普訓徐允錫、▲忠淸南道へ出向釜山普訓金頭斗▲黃海道へ出向内西普訓姜順根、▲慶尚北道へ出向頓海普訓張世徹、耳西普訓呂相璘、上北普訓金秉直▲京畿道へ出向固城普訓小淵タマ▲咸鏡南道へ出向一班城普訓金服鎭

退官者 釜山第六小大前辨子、龍南平山力、莊佐臨物正信、釜山第六小白井貞子、釜山第四小津田律、大加普隅田親二、内西金龍奉、釜山鎭高島順、梁山坂本義男、東萊第一東家八郎、富民沈仁甲、泗川郡吉龍、河東金致羅、陝洞尹興福、河東權本敦子、水營石、良浦姜任大、宜寧高鳥玉起、芝正李洪載、馬山金炳燉

慶尚北道

【大邱】慶北道では初等校訓導異動は三月卅一日附で一日道學務課から發表した、この異動は總數三百十八名で、男訓導名は新設校及び新任校長の關係で第二次的に臨時發令の筈である、異動の特異性は松本學務課長の人情味を盛つた人事で都會地と田舍に永らく在勤し訓導を更所したこと簡易學校四年以上在勤成績優秀なものを都會地に出したこと、校長級は大部分拔擢しその他家庭の事情に鑑み人情味を盛つた點にある

なほ異動者氏名は左の通りである(括弧内は新任地)

安東王洞公普訓導(西後)寺地弘、西後(月谷)田畑利雄、月谷(龍岩)相樂省三、龍岩(物野)岩本慶吉郎、漆谷(典村)黑田藤郎、典村(安溪)野田辰雄、安溪(知保)中司顯、知保(花山)李貞璣、花山(祥雲)正木四郎、洛東(知禮)中山泉、知禮(高牙)萬平龜、高牙(文際)安藤新吉、龜川(東明)魚禮作、押梁普校長(慶山)齊多村隆、文殊普校長(南亭)佐竹正明、南明普校長(永川)阿部雨夫、麻城普校長(戶西南)西樹夫、雲門普校長(錦川)武田源太郎、大邱(雲門)柳本守、大邱三笠町(大邱西部)金論兌、鳳陽(古老)丁濟洛、安東(乃城)山田勇、乃城(乾川)伊藤和文、乾川(新寧)全乘雨、權林(押梁)權容燮、金泉(安東)金斗元、多仁(一直)金淵源、一直(和睦)吳先煥、梅田(雲門)金淳永、八宝(内南)孫煥石、孤山(龍城)權内植、佳音(龍岩)吳英洙、龍岩(高靈)朴仁道、慶州女子(大邱南部)盧日九、延日(咸昌)鄭有鎔、大邱南山町(星州)吉田宮江子、開慶島(道東)金位鋼、城西(志士)裵炳麟、志士(星州)李玄伯、臥龍(永川)朴定均、永川(臥龍)馬禮達、大德(義城)朴日來、達城(梅田)梅田(梅田)森安豐武、解顏(鳳城)八尾芳雄、倘州(安德)金百熙、南山(醴泉)權東河、金益潤、醴泉(大邱)曾田浩子、若木(紫陽)金甲祚、牟西(龍城)南衡源、龍城(金烏山)朴濟生、金烏山(若木)金泰奐、平恩(河陽)林炳國、新寧(化寧)鄭次齊、洛東(比安)大原喜高男、海平(公山)朴來泰、義谷(鬱陵島)朴鎔根、安定(榮州)權化龍、興海(尙州北町)金良培、尙州北町(永川)金義煥、乃城(茶山)李聖雨、茶山(龍宮)金花頓、醴泉(戶西南)鄭雲松、戶西南(龍泉)金福來、沙伐(鉢尺)李鍾植、祥雲(求禮)任英吉、見谷(軍威)朴龍鳳、義谷(慶州)田中九州男、下西(安康)朴甲秀、碧頭(金泉)李濟燕、延日(義城)韓東[illegible]、山陽(玉城)盧龍均、碧珍(濟城)多田穂、濟城(龜尾)上田アサヨ、玉浦(醴泉)崔命寬、醴若(玄風)鄭貞燦、東明(比安)姜成濟、永川(内東)庭月野清二、錦川(玄風)流水直光、大邱三笠町(論工)四辻唯義、龍宮(柳川)高京守、古老(石鏡)梁小石、安東(金泉)金命甲、和睦(豊南)洪鍾吉、雲門(道坪)金容周、内南(孤山)李鍾雨、龍城(淸河)金炳東、梅田(大德)金佑東、梅田(點谷)一直星野龜吉、鳳城(醴泉)安濟淳

一、安德(巴川)尹泰昇、紫陽(若木)李淵祿、小川(釜項)孫永鳳、大邱西部(大邱南昌)金端相、公山(義谷)金玉振、鬱陵島(安定)韓載璟、龍潭(松羅)崔鶴聲、金泉(邱溪)金福相、瓦村(瑞仁)金斗鴻、慶州(架山)金鎭琛、英陽(花園)李鴻源、以上普校勤務虎崇(永川)庭月野清二、金田(錦川)流水直光、德從(龍宮)高京守、石山(古老)梁小石、永嘉(安林)金命甲、月亭(和睦)洪鍾吉、風下(雲門)金容周、朴達(内南)李彝雨、龍川(龍城)金圖澤、坪八(一直)金佑東、龍下(梅田)星野龜吉、桐陽(鳳城)安濟寧一、祇所(安德)尹泰韓、普賢(紫陽)李淵應、石浦(小川)孫永鳳、西部(大邱西部)金端相、西村(公山)金玉振、長興(鬱陵島)韓載明、梅亭(盈德)崔鶴聲、大和町(金泉)金福相、新聞(瓦村)金斗福、永嘉(安東)末田村、西山(浦項)丁元鎭、城東(慶州)金德麟、以上簡易學校勤務、解慶山囑託(慶山)喜多村陸、慶山訓導ヲ囑託(慶山)吉成啓二郎、解小校講師(聞慶)齋藤ミサヲ、解小校講師(若木)清水ツタ、免金泉大和町普校兼務(金泉)松木免安東兼務、玉洞普校兼務(安東)田中隆藏

免乃城普校兼務(紫陽)船越淳一(大邱東雲町尋)遠藤和夫(永川尋高)秋坂ミヨ子(金泉尋高)若林喜久子(咸昌尋高)丸山浦子、金泉大和町普校長(大邱鳳山町)小林靜六、尚昌普校長(大邱鳳山町)山下健次郎、祥雲公普校長(閒慶)齋藤武雄、新寧(若木)清水昂嗣、若木小校長(大邱本町)華方尙男、大邱鳳山町(義城)久野大二、大邱東雲町(浦項)吉見虎雄、大邱鳳山町(慶尙)松川庄、聞慶小校長(新寧)加藤金重、公山(慶山)笠原雄、星州(金泉)今井甚美、慶山(咸昌)福元エミ、牙浦(大邱尚)安仲卓文、免朴達簡保校(内南)具八律、免梅亭簡保校(盈德)李相啓、免石浦簡保校(小川)權五昌、論工普校(大邱本町)福田宗一、簡保兼務(論工)福田宗一、花園(盈德農實)山口芳晴、開寧(永川農實)金鎭祐、永川農實(盈德農實)朴英培、義城(一直)金學元、盈德農實(龍宮)江草勇華、大邱西部、木山光成、大邱三笠町崔文煥、公山佐藤彰、求智李元浩、盧戰豐、鄭鳳容、淳今、點谷熊谷茂雄、丹村朴再根、陶山金光植、臨東鄭熙喆、松羅尹麟洙、浦項内田英昭、内東相鎔達、錦川久光秀雄、

[illegible]

見果てぬ青春 (80)

川口松太郎作　志村立美繪

【[illegible]上演映画化】

新生活 (四)

『生活の心配はしないでおくれ』

お瀧は言下にさう云つて

『無職の[illegible]に新橋の家を引拂つて來たわけぢやない。マヽに自信が出來たから引越して來たんですよ』

『そんなら好いけれども……』

『あんたはそんな心配をしないで勉強に精を出して下さい。こんなに苦勞をしながら高等學校へ入れなかつたら、マヽの苦心が水の泡になつてしまふんだから』

『勉強はするけれども、何だか、マヽが無理をしてゐるやうな氣がするな、マヽに苦しい思ひをさせてまで學校へ行く氣はないんだよ』

『男のくせにそんな心配をするもんぢやありません』

ふだんからお瀧はそれが不服だつた。澄子が經濟上の氣苦勞を少しもしない代りに、明男は女のやうに、生活の不安を氣にかける。

『少しは姉さんを見ならつて、お金の方の事はマヽに任せて置きなさい』

『不安がなければそれで好いんですよ』

『でも、有餘つてゐると云ふわけぢやないんだから、そのつもりでムダをしないで、早くマヽに安心させるやうになつて下さい。今のマヽはそれだけが樂しみなんだから』

そんな時にも、澄子は平氣で笑つてゐる。母親の眞劍な態度にも身につまされない顔で

『みんながムダさへしなければマヽが好いんでせう、ムダさへしなければマヽがうまくやつて行つてくれるんでせう』

『お前が着物をなるたけ辛抱してくれゝば好いんだよ』

『もうこさへないわ、澤山あるんだから……』

さう云つても、澄子は贅澤をやめはしなかつた。おさらひがあつたり、研究會があつたりすると

『同じ着物を二度着るとみつともない、みんなが知つてゐるんだから一つこしらへるわ』

昨日の言葉を忘れてさう云ひ出す。

『一度ぐらゐでおぼえてゐやしないよ』

『おぼえてるわよ、私の着物に限つてみんながおぼえてゐるんだから。今度は澄ちやんがどんな着物を着るかしらつて、目を丸くして見張つてゐるんだもの、みつともないわ』

『ムダをしないといつて置きながら、もうそんなムダをしようと思つてゐる』

『ムダぢやないわ、踊の師匠をしてゐれば、衣裳が道具なんだからちつともムダぢやありません』

一度いひ出したら、後へ引きつこない澄子の氣性を知つてゐるだけに、お瀧も、終ひには諦念めてつい、新しい着物を買はされてしまふ。それも、知多和とか、あり回とか、或ひは京都のえり萬だとか、日本中でも指折りの呉服屋へ註文して染めさせるから一枚の衣裳に二百圓、三百圓の大金を投げる事も珍らしくはなく、藝者をしてゐる時分ならば、何とかやりくりもつくが、今の境涯では、お瀧一人が胸を痛めるばかりだつた。

横井家からは月々二百圓づゝ仕送りをする約束になつて、月末の二十五日には、子爵秘書の中川が必ず信濃町の家へ届けてくれた。が、お瀧はお金の事よりも一度、逢見に逢ひたくて堪まらないのだつた。

ラヂオ　五日(火)

朝の部

第一放送

六・二五　ニュース
六・三〇（東）語學講座（休講）
七・〇〇（東）時報
七・〇一（東）朝の修養　日本精神と文學道（四）　文學博士　久松潜一
七・二〇（城）ラヂオ體操
七・四〇　今日の天氣見込
九・二〇（城）氣象通報
一〇・〇〇（東）衛生メモ　日用品値段
一〇・二〇（大）婦人講座　輝く日本女性（一）楠公夫人　堤　峰次郎

晝の部

正午（東）時報
引續き（大）管絃樂　日本放送交響樂團　指揮　ヨーゼフ・ローゼンシュトック
一、歌劇『セビリアの理髪師』序曲
二、歌劇『賣られた花嫁』序曲
三、歌劇『タンホイザー』序曲
〇・二〇　ニュース　鮮魚卸値段

夜の部

一・一五　婦人講座（朝鮮語・釜山）支出の要領について　家計の話（二）　金東珠
二・四〇（東）ラヂオ體操
三・〇〇（東）家庭講座　春と食物中毒　醫學博士　有本邦太郎
四・〇〇　ニュース（氣象通報・釜山・清津）職業紹介
六・〇〇（東）對話（テキスト二六ページ）"春" 川端勇男・作　東京コドモクラブ
六・二〇（東）コドモの新聞　村岡花子
六・二五（京）講演　時局と統計　經濟學博士　汐見三郎
六・五五（東）カレント・トピックス
七・〇〇　ニュース・天氣見込
七・三〇（東）國民歌謠　日本刀の歌　西條八十作詞・小田進吾作曲　獨唱　淺野幸七　伴奏　東京放送管絃樂團
七・四〇（天津より）講演　津浦線方面の戰鬪に於ける鐵道隊　森田部隊・工兵中尉　村田我邦
八・〇〇（城）義太夫　桂川連理柵—お半長右衞門帶屋の段—（彈語り）竹本東廣
八・三五（東）歌澤　（イ）上り下り　（ロ）夜のあやめ　唄　歌澤寅糸賀　三味線　歌澤寅糸政
八・五〇（東）浪花節　寛永三馬術　木村重浦
九・三〇（東）時報・ニュース・ニュース解說　氣象通報・明日の暦・翌日の番組・地方へのニュース・銃後美談

第二放送

午後〇・〇〇（大）管絃樂
一・一五　婦人講座（二）　金東珠
六・〇〇　兒童劇　京城コドモ會
六・三〇　趣味講演　李秉岐
七・三〇　講演（一）　徐椿
八・〇〇　野談　車宵吾
八・三〇　女聲合唱　梨花女專生徒
九・〇〇（平）西道歌謠　金山月

あすのききもの　六日(水)

正午（東）時報につゞき（東）音曲噺 "鼻ねぢり"
午後五・〇〇　ラグビー試合實況　立教大學對全普成—京城運動場より中繼—
六・〇〇（東）合唱　JOAK唱歌隊　一、春思　シューベルト作曲外
六・二五（城）講演　歐米に旅して日本を憶ふ　京城府工務部長　長瀨衛二
七・三〇（東）國民歌謠
七・四〇（東）講演　日本化學六十年を回顧して　理學博士　久保田勉之助
八・〇〇（東）室內樂（定期演奏第四回）ピアノ五重奏曲イ長調『鱒』シューベルト作曲
八・三五（東）長唄（京城）"朧機帶" 唄　杵屋榮美好外
八・三五　琵琶（釜山）
八・三五　ハワイアンギター獨奏（平壤）
八・三五　合唱と獨唱（淸津）
九・〇〇（大）連續物語 "母の肖像"（上）

管絃樂（大阪より）

【時報に引續き】日本放送交響樂團　指揮　ヨゼフ・ローゼンシュトック

一、歌劇『セヴイリアの理髪師』序曲　ロッシーニ作曲

『セヴイリアの理髪師』はボウマルシエの喜劇を歌劇化したもので輕快な美しいものであるが、この序曲は元來歌劇のために作られたものではなく、從つて劇の內容とは何の關係も持たないが旋律が美くしく朗かな感じにみちてゐるために喜ばれてゐる、曲は緩やかな序奏に起り急速な主部に入つて二つの美くしい主題を織り合せ壯麗な結尾に達する華やかなものである

二、歌劇『賣られた花嫁』序曲　スメタナ作曲

これは近代ボヘミヤ音樂の先驅者であるスメタナの作にかゝる千八百六十六年プラーグに初演された三幕の喜歌劇で之によつてスメタナの名は世界的に知られるに至つた序曲は終始明るいボヘミア風の旋律と律動に染められてゐる華麗にしてあくまでも朗かな快速調で進行するこの曲は好樂家に親しみ深いものとなつた

三、歌劇『タンホイザー』序曲　ワグナー作曲

一八四二年ドレスデン初演の三幕の傑作歌劇『タンホイザー』の序曲である、曲は歌劇の中の諸主題から作りあげたもので換言すれば歌劇の全體を簡潔にしたものである、しかしすべては最も思慮深く且つ靈妙な技巧をもつて取扱はれてゐるため全曲は單なる序曲ではなく一つの雄大な交響詩と見るべきである、曲は順禮の合唱にはじまる、最弱から次第に強く再び弱くなり消えると愛の女神ヴエヌスの美しい官能的な音樂が現はれそれが蠢くうちタンホイザーがヴエヌスを讃美する曲、更に再び[illegible]る樣なヴエヌスの音樂これがいろいろに取扱かはれやがて再び巡禮の歌が奏され救世の喜びの歌に曲は莊重な終りを告げる

京日特選棋譜 (3)

八段　高部道平
二段　衣川義雄（三子）

白二十五以下三十三迄

守備が首尾　覆面道人

原則二十四

昨日の白二十三に本日の黑二十四と好着想である。それに白二十五と滲つたが、後に黑（い）等と

其白二手に攻勢を目指した。即ち白二十五と、白を黑の要點下へ引寄せた黑二十四を二十五のすぐ左でない原則戰法大いに贊成である

連續性贊成

たは黑（い）を目指すから、次に黑二十六と、この二十六は二十四と連續性である。それは二十六より下方は漠然に黑地開拓といふところで大に贊成。黑二十六を二十八のすぐ右は二十六と同點の價値だが、二十四と不連續性で贊成出來ない據點といふ譯。但し將來黑（い）と行かなければ贊成取消しである

攻守兼用を執れ

次は白二十七以下黑三十となつた、黑二十八は巧い。黑三十は拙い。といふのは、白二十七に黑二十八は定石中學で敎へる定石。そして白二十九に黑三十は（ろ）が好い『連續性』即ち白二十九に黑三十と守備した所を、（ろ）で守備するが良い『首尾』殊に黑（ろ）は右側の白三子に攻勢展開であつて、攻守兼用の妙といふべきである。

轉鋒だらう

斯くて以下白三十三だが、白三十三に衣川氏は構へてゐる。この白三十三に黑が三十一の眞下なら盤上もその點で、盤しもでない所を考慮といふ次第だ。そこで氏の肚裡を推測すると、然し此處に示した圖の黑一以下白八と聯絡を『搶』そして白二十九以下二手へ攻勢を執る轉鋒……だらう。

浪花節　寛永三馬術　木村重浦（後八時五十分）

芝、愛宕山、綠扇寺下に佇む主從二人—主人は先年駒衝く石段を栗毛に跨がり一氣にかけ上つた曲垣平九郎、從者は天下の名人の馬術の奧儀を究めんとひそかに平九郎のもとに、下郎段々平として潜りこんでゐる向井蔵人—もと筑後柳川立花家の家臣である、この下郎ふとしたことで讒言の家臣曽井源三郎を打ち果たし、それがたゝつて主人の平九郎をも浪人の身となる、さうして愛宕山下に佇む主人をみては、つい包みかくした前身の秘密をも、打ちあけて平九郎に詫びずにはおれぬ、かうして互ひになくさめ合ひながら越前の國福井の城下にまでたどりついたが腕は空く金はないの揚句三位宰相忠直公の馬丁頭和田織兵衛に金を借り、それが縁となつて越前公にお目見えとなるといふ一席

家庭講座 "春と食物中毒"（後三時）

醫學博士　有本邦太郎

有本氏は東京市衛生試驗所榮養部長

春も日にたけなはとなり暖氣につれて食物も腐敗し易い時となります、そのやうな時の食物の取扱ひ方、又腐敗した食物と中毒の關係、中毒したときの手當法など時間の許す限り申しあげませう

對話 "春"　子供の時間【後六時】

春の御岳山麓に集まつた蛙と蝶と蜂と風の子供同志が集まつて話をはじめました

蝶『僕は一度でよいから吉野山の櫻の木にとまりたいものだ』蛙『僕は櫻も見たいが近江の琵琶湖に瀨田の唐橋からダイビングをして三井寺の鐘をききたいものだね』蝶『ホホホあたしは東京に行きたいわ、そして夜の銀座の柳を見たいわ』蜂『蝶子さんたなかなか洒落てるね僕は日本アルプスのお花畑がみたいなアー』春風『あたしは瀨戸內海をヨットで走つてみたいなア皆んなものせてあげるよ』そこへ高等學校へ行つてゐていつもこの御岳山麓に遊びにきてゐる鐵太郎君がやつてきて

鐵『そんなら僕が案內してみんなと春の日本見物に出かけやう』といふことになり鐵太郎君が團長でいよいよ愉快な旅行をいたします

婦人講座『輝く日本女性』（一）"楠公夫人"（前十時二十分）

堤　峰次郎

昔つて侍講故三島中洲博士が、楠公夫人を稱せられた詩に「父は忠子は孝、妻は貞烈なり、實踐すること、斯の如くんば、入道は全し男子は、楠公に學び、女子は楠妣に學ばば、救者千萬編を用せず」とある如く、君の爲め國の爲め一家團欒の樂みを犧牲に供する所に楠公の楠公たる所、夫人の夫人たる所が存するのである、私は楠公が古今忠臣の龜鑑である如くに夫人がまた良妻賢母の典型と仰がるゝ所以が如何なる點に存するかを述べたいと思ひます（堤氏は大阪高等學校教授）